

(様式7)

## 事業計画書目次

[ 泉 区 ]

3款 2項 1目 自主企画事業費

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	区役所環境向上事業	15,082	15,082	12,204	12,204	2,878	2,878	
2	窓口案内ボランティア事業	1,144	1,144	1,106	1,106	38	38	
3	広報事業	2,262	1,844	2,162	1,756	100	88	
4	区民相談事業	1,242	1,242	1,290	1,290	△ 48	△ 48	
5	地域力支援事業	5,906	5,906	6,588	6,588	△ 682	△ 682	
6	地域を支えるICT活用推進事業	1,600	1,600	2,900	2,900	△ 1,300	△ 1,300	
7	農を生かしたまちづくり事業	1,209	1,169	1,109	1,091	100	78	
8	脱炭素化推進事業	990	990	673	673	317	317	○
9	定住・転入促進事業	7,512	7,512	5,950	5,950	1,562	1,562	
10	商店街振興支援事業	1,462	1,462	1,462	1,462	0	0	
11	深谷通信所跡地等活用事業	5,806	5,806	5,337	5,337	469	469	
12	水・緑・みち魅力づくり支援事業	1,981	1,976	1,992	1,987	△ 11	△ 11	
13	泉区ふれあいまつり支援事業	3,000	3,000	3,000	3,000	0	0	
14	自治会町内会振興事業	2,449	2,449	2,449	2,449	0	0	
15	区民活動支援センター事業	1,272	1,272	643	643	629	629	○
16	多文化共生推進事業	2,120	2,120	2,608	2,608	△ 488	△ 488	
17	ごみ減量化推進事業	2,284	2,284	2,424	2,424	△ 140	△ 140	
18	防災対策事業	8,022	8,022	8,366	8,366	△ 344	△ 344	

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
19	防犯対策推進事業	5,355	5,158	5,414	5,414	△ 59	△ 256	
20	交通安全対策推進事業	4,434	4,434	4,613	4,613	△ 179	△ 179	
21	自転車等放置防止事業	440	440	440	440	0	0	
22	いずみ文化振興事業	3,586	3,586	4,503	4,503	△ 917	△ 917	
23	区民スポーツ振興事業	1,748	1,748	1,748	1,748	0	0	
24	青少年を育むまちづくり事業	676	676	796	796	△ 120	△ 120	
25	いずみっこ子育て支援事業	1,859	1,859	1,979	1,979	△ 120	△ 120	○
26	妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業	1,846	1,846	2,266	2,266	△ 420	△ 420	
27	保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業	1,369	1,369	1,269	1,269	100	100	
28	健康づくり活動支援事業	2,458	2,458	2,610	2,610	△ 152	△ 152	
29	泉区地域包括ケア推進事業	2,076	2,076	1,535	1,535	541	541	○
30	障害児・者社会参加促進支援事業	1,154	1,154	1,381	1,381	△ 227	△ 227	
31	泉わくわくプラン推進事業	1,586	1,586	2,951	2,951	△ 1,365	△ 1,365	
32	「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業	501	501	686	686	△ 185	△ 185	
33	民生委員・児童委員活動支援事業	1,267	1,267	0	0	1,267	1,267	○
-	和泉川健康みちづくり事業【終了事業】	0	0	1,065	1,065	△ 1,065	△ 1,065	
	計	95,698	95,038	95,519	95,090	179	△ 52	

事業区課	泉区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
予算区分	自主企画事業費	区役所総務費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	区役所環境向上事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	15,082	0	0	0		15,082
令和3年度	12,204	0	0	0		12,204
増△減	2,878	0	0	0	0	2,878

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算 事業費	11,642	12,223	12,204	10,760	7,191	7,191
市債+一般財源	11,642	12,223	12,204	10,760	7,191	7,191
決算 事業費	11,631	12,552	11,627			
市債+一般財源	11,631	12,552	23,594			

**事業概要**  
 安全で快適な区庁舎の環境整備を図り、区民が利用しやすい区役所の実現を図ります。  
 泉区人権啓発研修計画に基づく人権啓発講演会及び窓口サービス向上を図るための職員研修を実施します。  
 医療費控除確定申告に際し、税理士等による記載指導や案内を実施することで、来庁者の待ち時間の短縮を図るとともに混雑する窓口の円滑な案内・誘導を行います。  
 また、乳幼児を連れた区役所利用者向けに一時託児を設けます。

**事業開始年度** 平成21年度

**根拠法令・方針決裁等** 泉区人権啓発職員研修実施要綱、地方税法・所得税法等、区役所利用者のための一時託児施設運営要綱

**運営方針等との関連** 令和3年度 泉区運営方針 目標達成に向けた施策3「まもろう！暮らしの安全・安心」

**事業目的・効果(必要性)**  
 <区庁舎等の環境整備>  
 利用しやすく清潔な区庁舎環境を維持していくことが求められています。  
 通常実施している案内表示やカーペットの張替の他、令和4年度には4階の未利用スペースを執務室化することにより、2階を中心とした窓口の再編成を行い、区民の方が利用しやすい区役所づくりを進めます。また、電気使用量の削減など省エネルギー化を図るための設備改修もあわせて実施する必要があります。  
 <税務申告窓口サービス向上>  
 泉区民が確定申告を行う場合、通常は戸塚区吉田町にある戸塚税務署となるため、区民にとってアクセスが不便であることから、医療費控除確定申告については泉区役所で行う場合が多くなっています。このため、25年度から医療費控除確定申告については、税理士や補助者による申告書の受付・記載指導を実施しています。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響等による申告期間の1か月の延長があり、件数こそ減少していますが、窓口における密集を回避できる程ではなく、税務署での申告受付体制によっては、今後増加に転じる可能性があります。  
 また、今後の税理士の派遣について、税理士会の都合により派遣日数の削減等の懸念があるものの、税理士等の従事を前提とした受付体制を引き続き確保することにより、申告受付事務の効率化と来庁者の待ち時間の短縮を図ります。  
 <人権啓発講演会>  
 区民の人権問題に対する理解と認識を深めるため、外部講師による人権啓発講演会を実施します。  
 <窓口対応職員研修>  
 区民サービスの向上を図るため、外部講師による窓口対応職員研修を実施します。

**根拠・データ等**  
 <所得税申告実績の推移>  
 28年度：658件、29年度：618件、30年度：544件、元年度：393件、2年度：252件  
 <市県民税申告実績(窓口)の推移>  
 28年度：3942件、29年度：3861件、30年度：4021件、元年度：3371件、2年度：2575件

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
窓口サービス満足度	単位	目標	98.0	99.7	99.7	99.7	99.7	99.7	99.7
	%	実績	99.7	コロナのため未実施					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

**事業スケジュール** 令和4年11～12月 区庁舎窓口再編

(単位：千円)

細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
① 区庁舎等の環境整備	9,478	5,645	3,833	区庁舎窓口再編に伴う増
② 人権啓発講演会・窓口対応職員研修	840	894	▲ 54	動画配信導入に伴う研修実施回数の精査等による減
③ 税務申告窓口サービス	706	706	0	
④ 区役所利用者一時託児	4,058	4,959	▲ 901	開所日数及び開所時間の見直しに伴う減
細事業合計	15,082	12,204	2,878	

本資料は、公正・適正に作成しました。

課長 原田 正俊

係長 大河原 晶子

予算調整 山岡 卓司

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	窓口案内ボランティア事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,144	0	0	0		1,144
令和3年度	1,106	0	0	0		1,106
増△減	38	0	0	0	0	38

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算						
事業費	1,179	1,154	1,126	1,144	1,144	1,144
市債+一般財源	1,179	1,154	1,126	1,144	1,144	1,144
決算						
事業費	1,068	852	217			
市債+一般財源	1,068	852	217			

事業概要	公募の区民ボランティアが区庁舎正面玄関で来庁者に挨拶や案内をすることにより、親しみやすい区役所をつくります。また、区民視点から窓口対応や行政サービスについてのご意見、ご提案を伺い、区役所の業務改善につなげていきます。							
事業開始年度	平成18年度							
根拠法令・方針決裁等	協働推進の基本方針、横浜市泉区窓口案内ボランティア要綱							
運営方針等との関連	令和3年度泉区運営方針 II 目標達成に向けた施策 「2 はぐくもう！ 地域の力」							
事業目的・効果(必要性)	<p>少子高齢化など社会状況や生活様式の変化に伴い、求められる行政サービスも多様化・複雑化しています。区役所窓口にな案内な来庁者、高齢者などお手伝いが必要な来庁者に対し、積極的な声掛けや案内が必要です。また、区民目線での率直なご意見、ご提案をいただくことで、窓口対応や行政サービスの質の向上を図っていくことが求められています。</p> <p>区民ボランティアが、区庁舎正面玄関で来庁者への挨拶や用件に応じた適切な窓口の案内などを行い、区民に寄り添った親しみやすい区役所作りと行政サービスの向上につなげます。</p> <p>また、研修では区役所各課の係長級職員が講義し、疑問点や質問に直接回答しているほか、ボランティア会議では、利用しやすい区役所を実現するため、活動を通じて気付いた点等について、定期的に行われる会議を通じてボランティア参加者から意見収集しています。各意見には関係課と調整して回答するとともに、窓口運営や庁内掲示などの改善に活かしサービスの改善につなげています。</p>							
根拠・データ等	<p>過年度案内件数・登録者数実績</p> <p>平成28年度 28,118件・22人</p> <p>平成29年度 23,848件・24人</p> <p>平成30年度 24,738件・20人</p> <p>令和元年度 21,388件・18人</p> <p>令和2年度 4,577件・17人 (4月1日～10月18日、1月19日～3月31日：休止)</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
案内件数	単位	目標	26,600	25,600	23,400	17,000	17,000	17,000
	件	実績	21,388	4,577				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	事業開始以降、継続して実施。							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 窓口案内ボランティア事業	1,144	1,106	38	暦上での活動日数増による増
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,144	1,106	38	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	河村 信之	河野 容子	吉崎 基弥

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	広報事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,262	0	0	418		1,844
令和3年度	2,162	0	0	406		1,756
増△減	100	0	0	12	0	88

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算						
事業費	1,628	1,782	1,638	2,262	2,262	2,262
市債+一般財源	418	1,310	1,202	1,844	1,844	1,844
決算						
事業費	1,485	1,415	3,605			
市債+一般財源	436	1,005	3,155			

事業概要	区民の理解を深め、共感を得、行動につなげていくため、区が保有する各種広報媒体を効果的に活用し、泉区の行政情報や地域情報、生活情報、住み続けていただくための区の魅力を区民に的確に発信します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市インターネット情報発信ガイドライン、泉区ツイッター利用ルール、泉区広報戦略							
運営方針等との関連	令和3年度泉区区政運営方針 II 目標達成に向けた施策 「1 とどけよう！ いずみの魅力」							
事業目的・効果(必要性)	一人ひとりの生活に応じた暮らしやすい地域社会の実現や、地域での支え合いのまちづくりを進めるとともに、区民が活発に交流していくためには、区民への的確な情報発信が必要です。泉区での生活をより豊かなものとしていくためには、行政や施設の情報、防災情報、暮らしに役立つ情報などを効果的に発信していくことが必要です。							
根拠・データ等	<p>過年度発行部数(泉区生活・防災マップ、泉区生活便利帳)</p> <p>平成29年度 9,000部、6,000部  平成30年度 11,000部、6,000部  令和元年度 11,000部、6,000部  令和2年度 11,000部、6,000部</p> <p>ホームページアクセス数</p> <p>平成29年度 1,664,443件  平成30年度 1,562,960件  令和元年度 2,369,233件  令和2年度 2,128,313件</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ホームページアクセス数	単位	目標	1,563,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000	2,400,000
	件	実績	2,369,233	2,128,313				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	事業開始以降、継続して実施。							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 泉区ホームページ事業	178	178	0	前年度同額
	② 泉区生活・防災マップ作成事業	563	403	160	デザイン校正の隔年実施による増
	③ 泉区生活便利帳発行事業	453	447	6	デザイン費の前年度実績に基づく増
	④ 泉区広報戦略事業	1,068	1,044	24	地域メディアでの情報発信回数増による増
	⑤ 「いっずん」広報事業	0	90	▲ 90	細目事業統合による皆減
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		2,262	2,162	100	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談
	河村 信之	河野 容子	山崎 巧偉 係

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	区民相談事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,242	0	0	0		1,242
令和3年度	1,290	0	0	0		1,290
増△減	△48	0	0	0	0	△48

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算 事業費	1,287	1,298	1,274	1,242	1,242	1,242
市債+一般財源	1,287	1,298	1,274	1,242	1,242	1,242
決算 事業費	1,263	1,256	988			
市債+一般財源	1,263	1,256	988			

事業概要	泉区内に居住する日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民の生活を支援するため、生活相談や翻訳を実施します。							
事業開始年度	平成10年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市泉区外国籍等区民相談事業実施要綱							
運営方針等との関連	令和3年度泉区区政運営方針 II 目標達成に向けた施策 「3 まもろう！暮らしの安全・安心」							
事業目的・効果 (必要性)	泉区内には多くの外国籍等区民が居住している地域があり、言語や生活習慣の違いから意思疎通や相互理解に問題が生じないよう支援する必要があります。 日本語による意思疎通が困難な外国籍等区民が区役所窓口で円滑に手続き・相談ができ、他の区民の待ち時間短縮にもつながっています。							
根拠・データ等	過年度相談実績 (中国語・ベトナム語等) 平成28年度 720件・728件 平成29年度 713件・967件 平成30年度 809件・988件 令和元年度 837件・1,021件 令和2年度 416件・854件 (4月16日～6月26日：休止)							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
相談件数	単位	目標	1,800	1,370	1,860	1,800	1,800	1,800
	件	実績	1,858	1,270				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	通年実施 ・中国語相談 (毎週木曜) ・ベトナム語等相談 (毎週金曜)							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 泉区外国籍等区民相談事業	1,242	1,290	▲48	暦上での相談日数の減
	②	0	0	0	
	③	0	0	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,242	1,290	▲48	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	河村 信之	河野 容子	山崎 巧偉

事業区課	泉区	区政推進・保健福祉課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1	目		
事業名称	地域力支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	5,906	0	0	0		5,906
令和3年度	6,588	0	0	0		6,588
増△減	△ 682	0	0	0	0	△ 682

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	3,092	5,540	8,106	3,306	3,306	3,306
決算	3,092	5,540	8,106	3,306	3,306	3,306
事業費	3,587	4,968	5,948			
市債+一般財源	3,587	4,968	5,948			

**事業概要**  
 持続可能な地域活動が行われるよう、活動の基盤となる自治会・町内会の役員等の地域住民の支援に取り組むとともに、担い手不足の解消に向けた、現役世代を含めた幅広い方々の地域活動への参画を推進します。また、地域での多様な課題の解決に取り組む泉区地域協議会や地区経営委員会等の運営を支援するとともに、地域支援に携わる職員の育成を実施します。

**事業開始年度** 平成29年度

**根拠法令・方針決裁等** 泉区地域協議会運営要綱、泉区地域運営補助金交付要綱

**運営方針等との関連** 令和3年度 泉区運営方針 施策2. はぐくもう！地域の力

**事業目的・効果(必要性)**  
 泉区は地域活動が活発に行われ、自治会・町内会を始めとした多様な活動により、地域の課題解決や安全安心、見守りなどの取組が進められ、良好な生活環境の形成につながっています。しかし、若年層等を中心に、地域活動の担い手となることへ負担を感じる世代が増えており、地域の担い手が不足している現状に直面しています。また、近年はコロナウイルス感染症により、地域活動が停滞・緊縮しています。これらのことから、現在行われている地域活動を持続させていくための支援や、地域の課題解決に向けた取組に対する支援など、区と地域が連携して取り組んでいく必要があります。

**根拠・データ等**  
 <令和元年度 泉区区民意識調査 調査結果報告書>  
 ・地域活動に参加していない、または参加をためらう理由は何ですか。(複数回答可)  
 参加する時間が取れない：46.2%/興味・関心がない：30.3%/人間関係が負担である：29.4%/きっかけがない：19.4%/参加方法がわからない：10.5%  
 ・「年齢別 現在参加している地域活動」の中で地域活動に参加していないを選んだ割合(複数回答可)  
 20代以下：43.3%/30代：33.1%/40代：25.8%/50代：29.0%/60代：19.2%/70代以上：22.9%  
 ・地域活動に、より多くの人が参加できるようにするためには何が必要だと思いますか(複数回答可)  
 参加に必要な情報の提供：47.3%/親しい人から誘われるなどのきっかけ：37.4%/体験会などの初めての人が参加しやすくする工夫：36.9% ほか

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
地域協議会開催状況	単位	目標	12	12	10	9	9	9	9
	回	実績	10	7					
コーディネーター派遣回数	単位	目標	—	—	26	24	24	24	24
	回	実績	—	—					
地域運営補助金交付地区数	単位	目標	12	12	12	8	0	0	0
	地区	実績	12	9					

**事業スケジュール**  
 平成29年度：事業開始  
 平成30年度：地域支援担当職員育成導入  
 令和2年度：泉区地域協議会運営支援を本事業に移管

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	泉区地域協議会運営支援	523	570	▲ 47	協議会回数減少による減
	②	地域活動継続のための取り組み支援	0	1,000	▲ 1,000	廃止または移管による減
	③	新しい地域活動、社会参加のあり方の企画・情報発信等	1,350	2,920	▲ 1,570	実施内容の見直しによる減
	④	地域活動コーディネーター等派遣	720	768	▲ 48	派遣回数減少による減
	⑤	地区経営委員会活動費用助成	400	600	▲ 200	補助地区減少による減
	⑥	地域支援担当職員育成	2,300	100	2,200	地区分析委託による増
	⑦	地域力支援事務費	613	630	▲ 17	事業見直しによる減
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計		5,906	6,588	▲ 682		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	栗竹 史明 齋藤 昌代	係長	立川 日出子 鈴 大佑	係	齋藤 海人 小林 裕一
--------------------	----	----------------	----	----------------	---	----------------

事業区課	泉区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	地域を支えるICT活用推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,600					1,600
令和3年度	2,900					2,900
増△減	△ 1,300	0	0	0	0	△ 1,300

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費						
市債+一般財源						
決算						
市債+一般財源						

事業概要	新型コロナウイルス感染症の影響により、地域活動団体の会合や催事の実施が困難な状況が続き、地域の交流が減少しています。そのため、今後も継続的な活動ができるように、ICTを効率的に活用した事業の推進が求められています。そこで、これまで培ってきた地域の絆を維持することに加え、ICTの知識に明るい地域の若い世代が地域活動へ参画するきっかけとして、Web会議等のICT活用を支援します。							
事業開始年度	令和3年度							
根拠法令・方針決裁等								
運営方針等との関連	令和3年度泉区運営方針 II 目標達成に向けた施策 2 はぐくもう！ 地域の力							
事業目的・効果 (必要性)	新型コロナウイルス感染症の拡大により、泉区内の地域活動団体の会合や各行事が中止や縮小開催となっています。そのため、高齢者をはじめ地域の方々が他者と交流する機会が減少しているほか、三密を回避するため、区役所と各団体間での顔を合わせた意見交換や相談等への対応が困難になっています。新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、web会議等のICT活用を検討する地域団体等があることも踏まえ、従来の対面中心だけでなく新たな方法を取り入れることが必要です。							
根拠・データ等								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ICT活用活用講座開催数	単位	目標		14	21	21	21	21
	回	実績						
孫セラピー講座開催数	単位	目標		10	12	12	12	12
	回	実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	令和3年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	ICT活用講座	1,000	1,400	▲ 400	前年度の実績による減
	②	高齢者スマホ教室(孫セラピー)	300	250	50	事業拡大による増
	③	多職種のためのICT活用支援事業	300	250	50	事業拡大による増
	④	区役所環境整備	0	400	▲ 400	事業終了
	⑤	地域活動ICT環境整備助成事業	0	600	▲ 600	事業終了
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計			1,600	2,900	▲ 1,300	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	事業企画担当
	齋藤 昌代	鈴 大佑	小林 裕一

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	農を生かしたまちづくり事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,209	0	0	40		1,169
令和3年度	1,109	0	0	18		1,091
増△減	100	0	0	22	0	78

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	1,158	1,084	524	1,210	1,210	1,210
	市債+一般財源	1,103	1,026	506	1,170	1,170	1,170
決算	事業費	1,037	920	852			
	市債+一般財源	1,002	870	845			

事業概要	泉区の地域資源である農について、区民が理解を深め、活動に関わっていくための取組を推進します。								
事業開始年度	平成21年度								
根拠法令・方針決裁等	横浜市の都市農業における地産地消の推進等に関する条例								
運営方針等との関連	令和3年度泉区運営方針 1とどけよう！いずみの魅力								
事業目的・効果 (必要性)	<p>泉区は、経営耕地面積が市内第1位、農家数が市内第3位と、農が貴重な地域資源となっている一方で、年々経営耕地面積は減少しており、農家の高齢化や担い手不足が課題となっています。</p> <p>したがって農業振興及び農地保全の観点から、区民による援農ボランティアの活動支援や地産地消の推進をしていく必要があります。また、「農」の視点に加えて、身近にある自然環境やレジャー環境を含めた、泉区ならではの地域資源を一体的な魅力として発信し、体験する機会を提案していく取組を進めます。</p>								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区経営耕地総面積【農林業センサス(令和2年2月)】            &lt;実績推移&gt;2010年297ha、2015年272ha、2020年237ha</li> <li>・農業後継者について【横浜の緑に関する土地所有者意識調査(平成29年7月)】            未定38.2%、後継者がいない29.7%、既に後継者がいる22.3%</li> <li>・泉区に感じる魅力【泉区区民意識調査(令和元年度)】            第10位 農地が多い・農産品が多い</li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
区内のよこはま地産地消サポート店	単位	目標	10	20	20	22	24	26	28
	件	実績	10.0	18.0					
泉区農業応援隊派遣実績	単位	目標	3000	3000	3000	3000	3000	3000	3000
	延人数	実績	2764.0	2802.0					
	単位	目標							
	回	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度：事業開始</li> <li>・平成元年度：いずみ自慢(紙版・ウェブ版)の更新、農作業体験講座の実施(落花生の植付と収穫)</li> <li>・令和2年度：いずみ自慢(ウェブ版)の更新、よこはま地産地消サポート店ガイド「泉味めぐり」の増刷</li> <li>・令和3年度：いずみ自慢(ウェブ版)の更新、よこはま地産地消サポート店のウェブ記事作成、農体験講座の実施</li> <li>・令和4年度：地産地消に係る区内取組の取材記事作成、農体験講座の実施</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	農産物を生かしたまちづくり事業	885	885	0	
	②	農の活動推進事業	324	224	100	体験講座を拡充したことによる増
細事業合計			1,209	1,109	100	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	河村 信之	係長	小宅 将之	企画調整	伊藤 真子	係
--------------------	----	-------	----	-------	------	-------	---

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	脱炭素化推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	990	0	0	0		990
令和3年度	673	0	0	0		673
増△減	317	0	0	0	0	317

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	673	673	673	990	990	990
	市債+一般財源	673	673	673	990	990	990
決算	事業費	624	441	377			
	市債+一般財源	624	441	377			

事業概要	脱炭素化社会形成のため、脱炭素化に対する区民の理解促進を図るとともに、身近に取り組める脱炭素化行動の啓発や緑のカーテンづくりを推進します。							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市脱炭素化社会の形成に関する条例、横浜市地球温暖化対策実行計画							
運営方針等との関連	令和3年泉区運営方針 2 はぐくもう！地域の力							
事業目的・効果 (必要性)	脱炭素化社会の形成のためには、区民一人ひとりが脱炭素化行動の重要性を理解するとともに、実践することが大切です。そこで、身近な脱炭素化行動の啓発や、緑のカーテンなど楽しみながら取り組める行動の推進を通じて、多世代の主体的な脱炭素化行動の実践につなげていく必要があります。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区区民意識調査（令和元年度）</li> <li>問 CO2削減や省エネの取組が進んでいる</li> <li>回答：肯定感（そう思う・どちらかといえばそう思う） 15.1%、どちらともいえない 33.4%、否定感（そう思わない・どちらかといえばそう思わない） 21.6%</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
脱炭素化行動啓発の取組等に参加した人数	単位	目標	-	-	3,500	4,000	4,000	4,000
	人	実績	-	-				
区内大学との連携による取組数	単位	目標		1	1	2	2	2
	取組	実績						
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	平成21年度：事業開始 平成29年度：「泉区環境読本」による啓発 令和4年度：協働による脱炭素化社会の形成に向けた取組実施							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	脱炭素化理解促進事業	200	160	40
②	緑のカーテン普及促進事業	590	513	77	種配布数増による増
③	区内大学との協働による脱炭素化行動啓発事業	200	0	200	新規取組による増
細事業合計		990	673	317	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整係
	河村 信之	小宅 将之	石井 麻依子

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	定住・転入促進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	7,512	0	0	0		7,512
令和3年度	5,950	0	0	0		5,950
増△減	1,562	0	0	0	0	1,562

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	1,090	4,615	5,930	6,712	6,712	6,712
市債+一般財源	1,090	4,615	5,930	6,712	6,712	6,712
決算	2,783	4,000	6,503			
市債+一般財源	2,783	4,000	6,503			

事業概要	若い世代をはじめとする泉区内外の多くの人に「住みたい」「住み続けたい」と感じてもらうため、居住地として選ばれる魅力づくりを進めるとともに、泉区の暮らしやすさを継続的に情報発信します。							
事業開始年度	平成29年度							
根拠法令・方針決裁等	(方針決裁) 泉区シティセールスプロモーションの方針について(30年9月)							
運営方針等との関連	泉区運営方針 施策1 とどけよう! いずみの魅力							

事業目的・効果 (必要性)	<p>横浜市の人口は増加傾向が続いているのに対して、泉区の人口は平成22年をピークに減少傾向にあります。少子高齢化時代において、地域コミュニティの維持や新たな地域の担い手確保などのためには、20歳代から30歳代前半の若い世代を含めた多世代の定住を図ることが課題となっています。</p> <p>泉区への転入や定住意識の向上を促進するためには、豊かな自然環境や農、伝統文化などの泉区ならではの魅力を活用して、交流人口の増加を図るとともに、区民の愛着心を高める取組が不可欠です。また、泉区の居住環境や住まい方等の魅力を紹介することにより、居住地としてのブランドイメージを構築し、住まい選びの選択肢となることをアピールするシティセールスが必要となっています。</p>							
------------------	---	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区区民意識調査(令和元年度)</li> <li>問 泉区にお住まいになって感じる魅力(自由記述)</li> <li>回答(上位3件): 自然が豊か・緑が多い 551件、住環境が良い 191件、静か 161件</li> <li>・横浜市人口動態</li> <li>・横浜市将来人口推計</li> </ul>							
---------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
特設サイト「いずみくらし」閲覧数	単位	目標		24,000	30,000	35,000	35,000	35,000	35,000
	回	実績		24,981					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<p>平成26年度：泉区区民意識調査</p> <p>平成27年度：泉区地域協議会において『居住地として選ばれる泉区となるために』の検討</p> <p>平成28年度：事業の進め方を検討</p> <p>平成29年度：居住地として選ばれる要因の分析、情報発信する手法の検討</p> <p>平成30年度：ウェブサイトによる情報発信、インスタグラム等HP以外の発信手法を模索・試行、区内事業者等との情報発信連携</p> <p>令和元年度：シティセールスのプロモーション推進、情報発信(ウェブサイトやインスタグラム、広告等を活用した情報発信・拡散)、魅力向上の取組(動画制作等によるコンテンツ拡充)</p> <p>令和2年度：シティセールスのプロモーション推進(整備した情報発信ツールや広告媒体等を活用)、魅力向上と創出(庁内外連携によるコンテンツ拡充)</p> <p>令和3年度：シティセールスプロモーション推進、魅力向上の取組(地域ライターの記事制作等によるコンテンツ拡充)、転入者アンケートの実施</p> <p>令和4年度：シティセールスプロモーション推進、魅力向上の取組(「泉区ファンクラブ(仮称)」創設準備、泉区SNSフォロワー等オフ会実施等)、事業効果検証</p>							
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	情報発信	3,317	3,734	▲ 417	広告実施手法の見直しによる減
	②	魅力向上・魅力創出	4,195	2,216	1,979	新規コンテンツ追加による増
細事業合計			7,512	5,950	1,562	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整
	河村 信之	小宅 将之	清見 奈々子

事業区課	泉区	地域振興課	課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	商店街振興支援事業						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,462	0	0	0		1,462
令和3年度	1,462	0	0	0		1,462
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	634	1,462	1,462	1,462	1,462	1,462
	市債+一般財源	634	1,462	1,462	1,462	1,462	1,462
決算	事業費	912	1,351	1,338			
	市債+一般財源	912	1,351	1,338			

事業概要	泉区商店街連合会及び各商店会と連携し、商店街の振興や賑わいづくりを支援し、商店街を含めた地域の活性化を推進します。							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市商店街の活性化に関する条例、横浜市泉区商店街活性化イベント助成事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連	泉区運営方針 1とどけよう！いずみの魅力							
事業目的・効果 (必要性)	泉区商店街連合会は、現在8商店会から構成され、まちの賑わいや地域経済の維持・発展に向けて取り組んでおります。また、商店街は駅などの公共交通拠点から住宅地周辺に向けて広く立地していることから、地域防犯や地域コミュニティの拠点としての役割が期待されています。しかし、大型店舗の進出等による売上げの低迷や、後継者不足などにより、商店街の活気が失われつつあるため、賑わいを取り戻す必要があります。そこで区としては、商店街の賑わいづくりと活性化へ繋げるため、イベントやプロモーションの取組を協働し、積極的に支援を行っていきます。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>泉区商店街連合会加盟商店会数 平成30年度 8商店会、令和元年度 8商店会、令和2年度 8商店会、令和3年度 8商店会</li> <li>泉区商店街連合会加盟店舗数 平成30年度 227店舗、令和元年度 212店舗、令和2年度 219店舗、令和3年度 206店舗</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
商店会加盟店舗数	単位	目標	212	219	206	206	206	206
	店	実績	212	219				
	単位	目標						
	店	実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年度：商店会の活性化に向けた情報交換や商店街イベントの支援</li> <li>令和元年度：商店会の活性化に向けた情報交換や商店街イベントの支援</li> <li>令和2年度：商店会の活性化に向けた情報交換や商店街イベントの支援</li> <li>令和3年度：商店会の活性化に向けた情報交換や商店街イベントの支援</li> <li>令和4年度：商店会の活性化に向けた情報交換や商店街イベントの支援</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	商店街振興・賑わいづくり事業	1,462	1,462	0	
細事業合計			1,462	1,462	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	屋代 正男	田岡 勇希

事業区課	泉区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	深谷通信所跡地等活用事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	5,806	0	0	0		5,806
令和3年度	5,337	0	0	0		5,337
増△減	469	0	0	0	0	469

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算 事業費	4,864	6,884	6,019	5,806	5,806	5,806
市債+一般財源	4,864	6,884	6,019	5,806	5,806	5,806
決算 事業費	4,951	6,808	5,831			
市債+一般財源	4,951	6,808	5,831			

事業概要	米軍から返還された深谷通信所跡地において、区民が利用できる区域を開放するとともに、中央広場とトイレの管理を行います。また、返還を実感できるようなイベント等を開催します。同時に、跡地利用等に関して、泉区深谷通信所返還対策協議会を通じて、地域の意見・要望の調整等を行います。								
事業開始年度	平成28年度								
根拠法令・方針決裁等	深谷通信所跡地利用基本計画、泉区深谷通信所返還対策協議会設置要綱、旧深谷通信所跡地中央広場利用に関する要綱								
運営方針等との関連	泉区運営方針 1 とどけよう！いずみの魅力								
事業目的・効果(必要性)	<p>深谷通信所跡地は、平成16年の日米政府間における返還方針合意を経て、平成18年に「米軍施設返還跡地利用指針」、平成19年に「横浜米軍施設返還跡地利用行動計画」が策定され、平成26年6月に返還されました。その中で、跡地利用計画については、「自然・スポーツ・文化など広く利用者をひきつけるテーマを備えた大規模な緑の空間の形成を目指す」とされました。また、これまで地元市民を中心に、跡地利用に関して様々な意見や要望をいただきながら、それらを踏まえた機能や施設の導入を検討してきました。</p> <p>平成30年に策定された「深谷通信所跡地利用基本計画」では、緑でつながる魅力的な円形空間（市民が楽しみながら元気になれる「健康・スポーツの拠点」をつくります/「人と人」「過去と未来」をつなぎ、「人と自然」をそだてます/「人と地域」を災害からまもり、「緑豊かな環境」をまもります）をテーマとし、公共施設の整備及び災害時の防災機能の確保の考え方、各施設の概要等について示されました。</p> <p>本事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>中央広場、通信隊前バス停横公共トイレについて適切な管理運営を行い、広場利用者の安全確保を図る</li> <li>より多くの区民に中央広場を知ってもらうため広場の広さを生かした区民参加型イベント等を開催する</li> <li>泉区深谷通信所返還対策協議会が円滑に運営され、設立目的を果たせるよう、区が事務局となり支援を行うことにより、「深谷通信所跡地利用基本計画」の円滑かつ着実な事業化を図ります。</li> </ul>								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>深谷通信所跡地利用基本計画（平成30年2月策定） <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設（スポーツ施設、公園型墓園、広場、外周道路）の配置の考え方及び各施設の概要</li> <li>防災機能の確保</li> <li>概算事業費、スケジュール</li> </ul> </li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
跡地利用基本計画	単位	目標	事業化検討	事業化検討	事業化検討(方法書縦覧)	事業化検討	事業化検討(都市計画決定)	整備推進	整備推進
		実績	事業化検討	事業化検討(配慮書縦覧)					
イベント参加者数	単位	目標	3,000	新型コロナウイルス拡大による中止	1,000	2,500	2,500	2,500	2,500
	人	実績	5,800	新型コロナウイルス拡大による中止					
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度：事業開始</li> <li>平成28年8月：中央広場の管理開始</li> <li>令和2年度：環境影響評価手続き（計画段階配慮書）</li> <li>令和3年度～令和4年度：環境影響評価手続き（環境影響評価方法書、環境影響評価準備書、環境影響評価書）都市計画手続き</li> <li>令和5年度：跡地利用計画の都市計画決定（予定）</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	広場等管理運営	5,542	5,073	469	トイレの光熱水費の区負担による増
	②	協議会運営支援	264	264	0	
	③		0	0	0	
	④		0	0	0	
	⑤		0	0	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計			5,806	5,337	469	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整係
	河村 信之	稲垣 伸人	荒俣 桂子

事業区課	泉区	泉土木事務所・区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	水・緑・みち魅力づくり支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,981	0	0	5		1,976
令和3年度	1,992	0	0	5		1,987
増△減	△ 11	0	0	0	0	△ 11

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	1,462	2,202	2,172	2,006	2,006	2,006
市債+一般財源	1,454	2,194	2,164	2,001	2,001	2,001
決算	1,431	1,665	1,947			
市債+一般財源	1,423	1,662	1,943			

事業概要	泉区の歴史と文化を育んできた河川や緑環境を地域団体などと連携して地域資源として活用することにより、泉区の自然環境の特性に対応した魅力づくりを進めていきます。
------	--

事業開始年度	平成19年度
--------	--------

根拠法令・方針決裁等	河川法、道路法、ハマロード・サポーター実施要綱、泉区民の緑環境を守る活動補助金交付要綱、泉区の花「あやめ」普及促進活動補助金交付要綱、横浜市公共施設・公有地での緑の管理事業事務取扱要領
------------	--

運営方針等との関連	令和3年度 泉区運営方針 1 とどけよう！ いずみの魅力
-----------	------------------------------

事業目的・効果 (必要性)	河川などの水辺や樹林地などの水・緑環境は、泉区の貴重な地域資源です。横浜市統計によると平成4年に45.9%であった緑被率が令和元年には27.8%にまで減少しています。区民が泉区らしさを感じられる水・緑環境はますます貴重なものになってきています。「泉区らしい水・緑環境」や「地域にとって欠かせない水・緑環境」を残していくためには、行政だけではなく、区民・地域、地権者との連携した取り組みが必要です。本事業は、泉区や地域にとって大切な水・緑環境の保全に取り組む区民を増やし、その受け皿となる団体が継続して活動に取り組めるよう、必要な支援を実施してまいります。併せて、担い手不足が課題となっている道路・公園・水辺における愛護会等の活動が維持・継続できるよう支援を強化し、地域活動を主体とした河川や駅前広場などの魅力づくりを支援します。
------------------	--

根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市全域の緑被率（環境創造局政策調整部政策課 令和元年度緑被率の調査結果について） 平成16年度 31.0%、平成21年度 29.8%、平成26年度 28.8%、令和元年度 27.8% 3.2ポイント減</li> <li>泉区の緑被率（環境創造局政策調整部政策課 令和元年度緑被率の調査結果について） 平成16年度 41.1%、平成21年度 39.0%、平成26年度 37.6%、令和元年度 36.3%、4.8ポイント減（区別でワースト3位）</li> <li>泉区の公園愛護会数 H26 90団体、H27 89団体、H28 89団体、H29 89団体、H30 90団体、H31 92団体、R2 91団体、R3 92団体</li> <li>泉区の水辺愛護会数 H26 14団体、H27 15団体、H28 15団体、H29 15団体、H30 16団体、H31 16団体、R2 16団体、R3 16団体</li> <li>泉区のハマロードサポーター数 H26 23団体、H27 22団体、H28 22団体、H29 24団体、H30 24団体、H31 25団体、R2 26団体、R3 27団体</li> </ul>
---------	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ボランティア 団体数	単位	目標	133	133	135	135	137	137	137
	団体	実績	133	133					
活動団体数 (緑環境・あやめ)	単位	目標	4	4	3	3	3	3	3
	団体	実績	4.0	3.0					
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	平成19年度：事業開始 平成20年度：和泉川魅力づくり事業、阿久和川魅力づくり事業 平成23年度：和泉川魅力づくり事業 平成24年度：和泉川魅力づくり事業、村岡川魅力づくり事業、いずみ・田園ルネッサンス構想、地蔵原の水辺・和泉川親水広場の再整備事業、緑保全啓発事業 平成25年度：和泉川魅力づくり事業、村岡川魅力づくり事業、みちの管理支援事業、緑保全啓発事業、いずみ・田園ルネッサンス構想 平成26年度：和泉川魅力づくり事業、村岡川魅力づくり事業、ハマサボ活動支援事業 平成30年度：水・緑魅力づくり事業、ハマサボ活動支援事業 令和元年度：緑地保全の推進、区の木・区の花の活用、魅力づくり支援、愛護会活動支援 令和2年度：緑環境保全、公共施設・公有地での緑の管理、魅力づくり支援、愛護会活動支援
----------	---

(単位：千円)

細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
①	魅力づくり支援	450	450	0	
②	愛護会活動支援	1,180	1,050	130	視察会の再開
③	緑環境保全	351	492	▲ 141	在庫活用による減
細事業合計		1,981	1,992	▲ 11	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	下水道・公園、管理 企画調整 係
	時尾 嘉弘 河村 信之	増子 学 飯野 哲夫 小宅 将之	大崎 十夢 原 剛文 伊藤 真子

事業区課	泉 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	泉区民ふれあいまつり支援事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,000	0	0	0		3,000
令和3年度	3,000	0	0	0		3,000
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予	事業費	1,700	1,700	1,700	3,000	3,000	3,000
算	市債+一般財源	1,700	1,700	1,700	3,000	3,000	3,000
決	事業費	1,700	1,676	0			
算	市債+一般財源	1,700	1,676	0			

事業概要	泉区民ふれあいまつりの開催を支援します。							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	泉区民ふれあいまつり補助金交付要綱							
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐくもう！地域の力							
事業目的・効果 (必要性)	<p>少子高齢化、核家族化の進行を背景に、地域の担い手不足やそれに伴った地域活動の低下が懸念されているため、地域への愛着心を高め、コミュニティの活性化を図る必要があります。</p> <p>また、多くの区民が泉区に住み続けたいと思うようなふるさと意識を高める必要があります。</p> <p>そのため、泉区民ふれあいまつりの開催を支援し、行政や区民団体の活動PRの場を設け、区民とのふれあいと泉区の魅力の再発見と、ふるさと意識の高揚を図り、地域の連帯感を強め、行政と区民が協働する魅力的な街づくりを目指します。</p>							
根拠・データ等	<p>泉区民ふれあいまつり来場者数</p> <p>平成28年度 30,000人、平成29年度 30,000人、平成30年度 35,000人、令和元年度 30,000人、令和2年度 中止</p> <p>令和3年度 中止</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
来場者数	単位	目標	30000	30000	30000	30000	30000	30000
	人	実績	30000	0				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度：泉区民ふれあいまつり補助金支出、地区連合自治会町内会行事支援補助金支出</li> <li>平成30年度：泉区民ふれあいまつり補助金支出、地区連合自治会町内会行事支援補助金支出</li> <li>令和元年度：泉区民ふれあいまつり補助金支出、地区連合自治会町内会行事支援補助金支出</li> <li>令和2年度：泉区民ふれあいまつり補助金、地区連合自治会町内会行事支援補助金（支出なし）</li> <li>令和3年度：泉区民ふれあいまつり補助金、泉区民ふれあいまつり実行委員会の開催</li> <li>令和4年度：泉区民ふれあいまつり補助金支出、泉区民ふれあいまつり実行委員会の開催</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	泉区民ふれあいまつり支援事業	3,000	3,000	0	
細事業合計		3,000	3,000	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	屋代 正男	村杉 忠

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	自治会町内会振興事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,449	0	0	0		2,449
令和3年度	2,449	0	0	0		2,449
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市債+一般財源	2,327	2,449	2,449	2,449	2,449	2,449
決算						
事業費	1,972	1,454	978			
市債+一般財源	1,972	1,454	978			

事業概要	市及び区から自治会町内会への情報提供や連絡等にかかる調整を行うことにより、地域と行政の円滑な連携を図っていきます。また、掲示板やホームページなどの地域情報の発信を支援します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市地域の絆をはぐくみ、地域で支え合う社会の構築を促進する条例、泉区連合自治会・町内会長永年在職者表彰要綱、泉区自治会町内会広報掲示板整備補助金交付要綱							
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐくもう！地域の力							
事業目的・効果 (必要性)	「自治会・町内会」は、各地域の中核をなす組織であり、本市における「協働」の重要なパートナーでもあることから、「自治会・町内会」の地域コミュニティをサポートする必要があります。区としては、行政が自治会町内会に依頼する業務内容を検討し、負担を軽減するよう努めています。また、行政の広報や地域の情報の伝達手段として重要な役割を担う掲示板の老朽化による建替えや修繕のほか、自治会町内会のホームページの充実についても、引き続き支援を行っていきます。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区自治会町内会加入世帯数            &lt;実績&gt;平成30年度47,765世帯、令和元年度47,423世帯、令和2年度47,191世帯</li> <li>・泉区自治会町内会加入世帯率            &lt;実績&gt;平成30年度77.5%、令和元年度76.5%、令和2年度75.3%</li> <li>・市内自治会町内会加入世帯率            &lt;実績&gt;平成30年度73.4%、令和元年度72.4%、令和2年度71.2%</li> <li>・自治会町内会への行政から掲出依頼数            &lt;実績&gt;平成30年度 18件 18,144枚、令和元年度 16件 15,680枚、令和2年度 7件 6,881枚</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
自治会町内会資料配送数	単位	目標	1,694	1,683	1,694	1,694	1,694	1,694
	団体	実績	1,687	1,683				
被表彰者数	単位	目標	20	20	20	20	20	20
	団体	実績	16	14				
自治会町内会ホームページ開設団体	単位	目標	50	52	54	56	58	60
	団体	実績	48	53				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度：区連会資料の発送、自治会町内会長感謝会、掲示板整備補助、ホームページ作成等支援</li> <li>・令和元年度：区連会資料の発送、自治会町内会長感謝会、掲示板整備補助、ホームページ作成等支援</li> <li>・令和2年度：区連会資料の発送、自治会町内会長感謝会、掲示板整備補助、ホームページ作成等支援</li> <li>・令和3年度：区連会資料の発送、自治会町内会長感謝会、掲示板整備補助、ホームページ作成等支援</li> <li>・令和4年度：区連会資料の発送、自治会町内会長感謝会、掲示板整備補助、ホームページ作成等支援</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	自治会町内会交流推進事業	2,099	2,099	0	
②	自治会町内会掲示板整備補助事業	300	300	0		
③	自治会町内会ホームページ作成支援事業	50	50	0		
細事業合計		2,449	2,449	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	屋代 正男	森田 拓磨

事業区課	泉区	地域振興課	課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	区民活動支援センター事業						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,272	0	0	0		1,272
令和3年度	643	0	0	0		643
増△減	629	0	0	0	0	629

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予	事業費	452	586	643	1,272	1,272	1,272
算	市債+一般財源	452	586	643	1,272	1,272	1,272
決	事業費	424	560	789			
算	市債+一般財源	424	560	789			

事業概要	<p>1 自治会・町内会活動や地域活動、生涯学習に関する情報の提供及び相談を行うとともに、自己のライフスタイルを楽しみながら心豊かに暮らせるまちの実現を図るため、多様な人材や団体の担い手につなげる支援及びコミュニティへの参画のきっかけづくりを行います。</p> <p>2 中間支援組織として地域の課題解決に取り組む団体及び個人の活動を支援します。</p>						
事業開始年度	平成21年度						
根拠法令・方針決裁等	横浜市生涯学習推進指針 横浜市民協働条例 市民活動支援センター事業展開ガイドライン いずみ区民活動支援センター事業要綱						
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐくもう！地域の力						

事業目的・効果 (必要性)	<p>1 自らの持つ経験、知識、スキルなどを活かして社会貢献をしたい、また自治会・町内会などの地域活動への参加の意欲を持つ区民などへの支援が求められています。</p> <p>2 生涯学習活動や地域活動というテーマ型コミュニティをはじめ、様々な活動を行う団体・個人、活動意欲のある個人、活動の活性化を検討している施設等に対して、「区民のつながり」を創る中間支援の役割機能が期待されています。</p>						
------------------	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>令和2年度実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相談件数：363件 ・機材貸出件数：116件</li> <li>人財バンク登録件数：231件</li> <li>人財バンク体験会、講師デビュー応援企画、活動PR展の開催</li> <li>生涯学習講座：2回（6月、12月）</li> <li>地域活動実践講座：3回（11月、1月、2月）（延べ5回）</li> <li>マッチング支援講座：2回（8月、2月/中止）</li> </ul>						
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
相談	単位	目標	592	600	600	600	600	600	600
	回	実績	592	363					
人財バンク登録	単位	目標	230	230	230	230	230	230	230
	件	実績	229	231					
講座等開催	単位	目標	10	10	10	10	10	10	10
	回	実績	12	11					

事業スケジュール	<p>平成30年度：区民活動支援センター運営、人財バンク登録、地域活動実践講座・生涯学習講座の開催</p> <p>平成31年度：区民活動支援センター運営、人財バンク登録、地域活動実践講座・生涯学習講座の開催</p> <p>令和2年度：区民活動支援センター運営、人財バンク登録、地域活動実践講座・生涯学習講座の開催</p> <p>令和3年度：区民活動支援センター運営、人財バンク登録、地域活動実践講座・生涯学習講座の開催</p> <p>令和4年度：区民活動支援センター運営、人財バンク登録、地域活動実践講座・生涯学習講座の開催</p>						
----------	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	区民活動支援センター運営事業	734	643	91	新型コロナウイルス感染防止対策による増
	②	生涯学習・地域活動支援事業	538	0	538	予算配分の見直しによる増
細事業合計			1,272	643	629	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	粟竹 史明	小山 敬之	中村 恵美子

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	多文化共生推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,120	0	0	0		2,120
令和3年度	2,608	0	0	0		2,608
増△減	△ 488	0	0	0	0	△ 488

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	事業費	2,412	2,412	2,747	2,120	2,120
市債+一般財源	2,376	2,376	2,711	2,120	2,120	2,120
決算	2,364	2,084	2,269			
市債+一般財源	2,331	2,066	2,269			

事業概要	外国籍等区民に対する支援等を通じて、多文化共生のまちづくりを実現します。						
事業開始年度	平成13年度						
根拠法令・方針決裁等	多文化共生推進事業補助金交付要綱、横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針、いずみ多文化共生コーナー運営要綱						
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐぐもう！地域の力						

事業目的・効果 (必要性)	<p>泉区内には、外国につながる区民（以下、外国籍等区民という。）が多数居住しており、そうした区民に対する支援や、日本人と共生していくための取組を広げていく必要性があります。</p> <p>区内全域に住んでいる外国籍等区民が、区民として行政サービスを日本人と同等に受けることができる体制を整備するとともに、地域の構成員として、地域住民との交流や活動に参加できる体制を整備する必要があります。また、多文化共生社会の推進のために活動している団体への支援も必要です。</p> <p>こどもの発達を確認するうえで乳幼児健診後のフォロー等は重要な役割を担っており、引き続き保護者へ正確な内容を伝える必要があります。</p>						
------------------	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>【R2年度実績】</p> <p>&lt;多文化共生のまちづくり事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いちょう団地地区への多文化共生のまちづくり事業支援（補助金800千円）</li> <li>・いずみ多文化共生コーナーの運営</li> </ul> <p>&lt;コミュニケーション支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語学習支援：日本語教室の実施（9月～1月、全20回 受講者9名）、日本語学習図書コーナー書籍購入</li> <li>・日本語ボランティア養成：ボランティア入門講座の実施（6～7月、全8回中止）</li> <li>・多文化交流の促進：多文化交流会の実施(中止)</li> </ul> <p>&lt;外国籍等区民子育て支援事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児健診後のフォローにベトナム語及び中国語の通訳を同行して訪問（6回：ベトナム語6回、中国語0回）</li> <li>・北上飯田保育園にて地域ボランティアを活用した子育てサロンを実施（30回）</li> </ul>						
---------	---	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
多文化共生 コーナー利用 件数	単位	目標	100	100	100	100	100	100	100
	件	実績	76	47					
日本語教室受 講者数	単位	目標	12	12	0	12	12	12	12
	人	実績	6	9					
同行等 通訳回数	単位	目標	5	4	6	12	12	12	12
	回	実績	11	6					

事業スケジュール	<p>平成30年度：補助金交付、泉区リビングガイド発行、日本語教室開催、外国人等区民への子育て支援</p> <p>平成31年度：補助金交付、泉区リビングガイド発行、日本語教室開催、外国人等区民への子育て支援</p> <p>令和2年度：補助金交付、泉区リビングガイド発行、日本語教室開催、外国人等区民への子育て支援</p> <p>令和3年度：補助金交付、泉区リビングガイド発行、外国人等区民への子育て支援（同行等通訳の対象に妊婦を追加）</p> <p>令和4年度：補助金交付、泉区リビングガイド発行、日本語教室開催、外国人等区民への子育て支援</p>						
----------	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	多文化共生まちづくり推進事業	590	990	▲ 400	補助内容の見直しによる減
②	コミュニケーション支援事業	1,174	1,306	▲ 132	外国人数基礎調査終了による減	
③	外国籍等区民への子育て支援事業	356	312	44	実績に基づく増	
細事業合計		2,120	2,608	▲ 488		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	栗竹 史明	小山 敬之	中村 恵美子

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	
事業名称	ごみ減量化推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,284	0	0	0		2,284
令和3年度	2,424	0	0	0		2,424
増△減	△ 140	0	0	0	0	△ 140

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	3,287	2,467	2,467	2,284	2,284	2,284
	市債+一般財源	3,287	2,467	2,467	2,284	2,284	2,284
決算	事業費	3,039	2,431	2,395			
	市債+一般財源	3,039	2,431	2,395			

事業概要	次の世代へ良質な都市環境や地球環境を引き継ぐために、区民や事業者との協働により、ヨコハマ3R夢プランの普及啓発に取り組み、ごみの減量化を推進します。また、清潔できれいな街ヨコハマを実現するため、地域の清掃活動の支援等を行います。							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市一般廃棄物処理基本計画(ヨコハマ3R夢プラン)、横浜市廃棄物等の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例							
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐくもう！地域の力							
事業目的・効果(必要性)	横浜市では「ヨコハマ3R夢プラン」の浸透、とりわけごみの発生抑制、分別、資源化、減量化などを継続して推進していくことが求められています。分別排出は浸透してきていますが、いまだにリサイクル可能な紙類などが燃やすごみとして出されており、とりわけ単身者向けアパートの集積場所に多く見られます。こうした状況を改善するためには、地域の協力を得ながら地域や対象者の特性(地域との関わりの薄い若年層など)に応じたきめ細かな施策・事業を展開する必要があります。また、ワンウェイプラスチックや食品ロスの削減を推進するため、区民ホール等を活用したキャンペーンや広報よこはまを中心に啓発活動やフードドライブの取組を進めます。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区 ごみと資源の総量(原単位) &lt;実績推移&gt; 平成29年度 35,550t(636g)、平成30年度 34,749t(624g)、令和元年度 34,775t(626g)、令和2年度 35,422t(639g)</li> <li>・横浜市 ごみと資源の総量(原単位) &lt;実績推移&gt; 平成29年度 826,672t(607g)、平成30年度 811,312t(594g)、令和元年度 817,033t(595g)、令和2年度 835,801t(609g)</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
泉区ごみと資源の総量	単位	目標	34429	33829	35422	35422	35422	35422
	t	実績	34775	35422				
啓発活動	単位	目標	62	52	10	15	20	25
	回	実績	51	9				
フードドライブ受入れ	単位	目標		120	450	500	550	600
	個	実績		423				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度：ヨコハマ3R夢プランの普及啓発、ごみの減量化の推進、地域清掃等の支援等</li> <li>・平成30年度：ヨコハマ3R夢プランの普及啓発、ごみの減量化の推進、地域清掃等の支援等</li> <li>・令和元年度：ヨコハマ3R夢プランの普及啓発、ごみの減量化の推進、地域清掃等の支援等</li> <li>・令和2年度：ヨコハマ3R夢プランの普及啓発、ごみの減量化の推進、地域清掃等の支援等、フードドライブ受付開始</li> <li>・令和3年度：ヨコハマ3R夢プランの普及啓発、ごみの減量化の推進、地域清掃等の支援等、フードドライブの受付</li> <li>・令和4年度：ヨコハマ3R夢プランの普及啓発、ごみの減量化の推進、地域清掃等の支援等、フードドライブの受付</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	ごみ減量化活動支援事業	2,284	2,424	▲ 140	補助金見直しによる減
細事業合計		2,284	2,424	▲ 140		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	中盛 敦司	寺谷 健作	杉原 将

事業区課	泉区 福祉保健・生活衛生 課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費					
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目
事業名称	防災対策事業						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	8,022	0	0	0		8,022
令和3年度	8,366	0	0	0		8,366
増△減	△ 344	0	0	0	0	△ 344

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	7,423	8,923	8,366	8,022	8,022	8,022
	市債+一般財源	7,423	8,923	8,366	8,022	8,022	8,022
決算	事業費	7,562	10,679	11,334			
	市債+一般財源	7,562	10,679	11,334			

事業概要	安全・安心なまちづくりを目指して、区民・事業者・行政が連携し、防災・減災対策を実施します。
事業開始年度	平成6年度
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律、水防法、横浜市災害時における自助及び共助の推進に関する条例、横浜市震災対策条例、横浜市危機管理指針、横浜市防災計画、泉区防災計画
運営方針等との関連	令和3年度 泉区運営方針 3 まもろう！暮らしの安全・安心
事業目的・効果 (必要性)	<p>(1) 地域防災の担い手支援事業 区民の自助・共助の意識醸成と地域の防災活動の活性化を図るために、町の防災組織（自治会・町内会）の活動を支援し、継続的に防災に携わる人材の確保・育成に取り組む必要があります。そのため、子どもや若い家族世帯を対象とした体験型の防災イベントや小学生を対象とした防災出前講座等を実施し、若い世代の防災意識の向上及び自発的な地域防災活動への参加へとつなげ、将来にわたる地域防災の担い手確保・育成を図ります。 また、新型コロナウイルスの影響で地域での防災活動が停滞しつつあるなか、区民一人ひとりが防災への意識を高められるよう在宅での学習コンテンツの充実を図ります。</p> <p>(2) 広報・啓発事業 災害時に区民が自らの判断で生命・身体の安全を確保できるよう、世代に応じた有効な広報を実施します。外部講師による防災講演会を実施することで区民の防災意識向上を図ります。</p> <p>(3) 地域防災拠点機能強化事業 災害時に円滑な地域防災拠点の開設・運営が行われるよう、地域防災拠点運営委員会及び職員に対する研修や支援を実施します。また、地域防災拠点防災備蓄庫の資機材・消耗品を適切に管理し、常時使用可能な状態を維持できるよう計画的に維持管理を行います。</p> <p>(4) 防災体制整備・強化事業 大規模化、多発化する各種災害に対して迅速・的確に対応できるよう、関係機関との連携強化や、大規模災害を想定した訓練の実施や防災計画・災害対応マニュアル等の見直しを行って職員の災害対応能力の向上を図ります。また、円滑な区本部運営ができるよう資機材を適切に維持管理します。</p> <p>(5) 災害時医療調整・保健活動 災害時には区内各所で多数の負傷者が発生し、医療救護活動が困難になることが予想されます。そのため、発災時に迅速・的確に対応できるよう、平時から医療関係機関と連携した取組を進めることが必要です。 また、発災時に予測される生活上の困りごとについても、平時から啓発等の取組を進めることが必要です。</p> <p>(6) 災害時ペット対策 地域防災拠点等に災害時ペット同行避難訓練をはたらきかけ、拠点訓練に合わせ災害時のペット同行避難用品や啓発パネルの展示、パンフレットの配布等を活用した説明を行うことで地域の理解を深めます。 また、各地域の地域防災拠点運営委員会に出張講座を行い、災害時のペット同行避難の具体的な運営方法等の説明を行うことで円滑な拠点運営を支援します。 ペットの飼い主に対しても、窓口登録時及びしつけ方教室などあらゆる機会をとらえて災害時への備えについての啓発を行っていきます。</p>
根拠・データ等	<p>平成30年度 横浜市民の危機管理アンケート調査（総務局防災企画課）</p> <p>「自助」「共助」の認知度について</p> <p>「自助」…全体（n=2682）のうち「聞いたこともあるし、意味も知っている」は48.5% 10～40歳代（n=1051）のうち「聞いたこともあるし、意味も知っている」は40.5% 50歳以上～（n=1584）のうち「聞いたこともあるし、意味も知っている」は53.7%</p> <p>「共助」…全体（n=2682）のうち「聞いたこともあるし、意味も知っている」は45.6% 10～40歳代（n=1051）のうち「聞いたこともあるし、意味も知っている」は41.6% 50歳以上～（n=1584）のうち「聞いたこともあるし、意味も知っている」は50.9%</p>

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
自治会・町内会向け防災研修参加団体数	単位	目標	154	153	153	153	153	153	153
	団体	実績	32	63					
防災講演会聴講者数	単位	目標	400	300	160	300	400	400	400
	人	実績	中止	中止					
地域防災拠点訓練実施回数	単位	目標	23	23	23	22	22	22	22
	回	実績	24	18					
事業スケジュール		平成30年度：地域防災の担い手支援事業開始、町の防災ネットワーク会議の立ち上げ 令和元年度：町の防災ネットワーク会議にて「町の防災組織運営マニュアル（雛型）」を整備 令和2年度：町の防災ネットワーク会議にて「防災プログラム」を整備 令和3年度：小学生向け防災出前講座、リモート型防災アトラクションの実施 令和4年度：小学生向け防災出前講座、リモート型防災アトラクションの拡充							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域防災の担い手支援事業	3,300	3,641	▲ 341
②	広報・啓発事業	797	695	102	新規リーフレット作成による増
③	地域防災拠点機能強化事業	1,729	1,166	563	間仕切りパーテーション追加配備による増
④	防災体制の整備・強化事業	1,725	2,286	▲ 561	資機材配備完了による減
⑤	災害時医療調整・保健活動事業	372	392	▲ 20	前年度実績に基づく減
⑥	災害時ペット対策事業	99	186	▲ 87	在庫活用による減
細事業合計		8,022	8,366	▲ 344	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	原田 正俊	椎野 巧	鈴木 香緒里

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	防犯対策推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	5,355	0	166	0		5,189
令和3年度	5,414	0	0	0		5,414
増△減	△ 59	0	166	0	0	△ 225

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	4,449	4,628	5,291	5,355	5,355	5,355
	市債+一般財源	4,449	4,628	5,291	5,189	5,189	5,189
決算	事業費	4,234	4,514	4,886			
	市債+一般財源	4,234	4,514	4,886			

事業概要	地域の防犯力強化を推進するために、地域による自主的な防犯活動を支援します。また、地域や学校、PTA等が実施する児童・生徒の見守り活動等の充実強化を図り、安全確保に努めます。								
事業開始年度	平成16年度								
根拠法令・方針決裁等	防犯活動支援事業補助金交付要綱、泉区小学生防犯ブザー購入費補助金交付要綱								
運営方針等との関連	泉区運営方針 3まもろう！暮らしの安全・安心								
事業目的・効果 (必要性)	防犯対策は毎年、地域からの高い要望があり、今後も対策を継続していくことが求められています。令和2年泉区内の犯罪発生数は、減少傾向にあるものの、未だ500件を超えております。そのため、地域、事業者、団体が協力して取り組む自主防犯活動を支援し、地域防犯力の更なる強化を図ります。 また、登下校時間を中心に、青色回転灯装着車によるパトロールを行政及び事業者委託により実施し、児童や生徒を狙った犯罪を未然に防ぎます。								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区刑法犯認知件数 &lt;実績推移&gt; 平成27年626件、平成28年710件、平成29年668件、平成30年639件、令和元年595件、令和2年520件</li> <li>・横浜市刑法犯認知件数 &lt;実績推移&gt; 平成27年23,543件、平成28年21,279件、平成29年19,769件、平成30年17,464件、令和元年16,129件、令和2年13,567件</li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
泉区刑法犯 認知件数	単位	目標	633	589	515	509	503	497	492
	件	実績	595	520					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成30年度：地域、事業者、団体、行政等の連携した啓発活動の実施。青色回転灯装着車による登下校時間のパトロール。</li> <li>・令和元年度：地域、事業者、団体、行政等の連携した啓発活動の実施。青色回転灯装着車による登下校時間のパトロール。</li> <li>・令和2年度：地域、事業者、団体、行政等の連携した啓発活動の実施。青色回転灯装着車による登下校時間のパトロール。</li> <li>・令和3年度：地域、事業者、団体、行政等の連携した啓発活動の実施。青色回転灯装着車による登下校時間のパトロール。</li> <li>・令和4年度：地域、事業者、団体、行政等の連携した啓発活動の実施。青色回転灯装着車による登下校時間のパトロール。</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域連携事業	925	832	93
②	地域防犯力支援事業	3,102	3,277	▲ 175	防犯カメラ修繕補助金の廃止等による減
③	地域防犯巡回警備事業	1,328	1,305	23	労務単価の増
	細事業合計	5,355	5,414	▲ 59	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	寺谷 健作	杉原 将

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	交通安全対策推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	4,434	0	0	0		4,434
令和3年度	4,613	0	0	0		4,613
増△減	△ 179	0	0	0	0	△ 179

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	2,782	4,836	4,836	4,434	4,434	4,434
	市債+一般財源	2,782	4,836	4,836	4,434	4,434	4,434
決算	事業費	3,151	5,459	3,933			
	市債+一般財源	3,151	5,459	3,933			

事業概要	交通事故防止のため、交通安全関係機関や地域と連携し、交通ルール・マナーの啓発活動、街頭キャンペーン活動の実施及び、小学校児童の登下校時の交通安全対策の強化を図ります。																																										
事業開始年度	平成16年度																																										
根拠法令・方針決裁等	交通安全対策基本法、横浜市各季交通安全実施要綱、スクールゾーン推進組織助成金交付要綱、通学路安全マップ作成補助金交付要綱																																										
運営方針等との関連	泉区運営方針 3まもろう！暮らしの安全・安心																																										
事業目的・効果 (必要性)	高齢者や子ども、また自転車等に関連する交通事故が発生しています。交通事故防止のためには、区民の交通安全意識の向上を図り、自ら進んで交通ルールを遵守し、交通マナーの実践を習慣づけることが必要です。 このため、泉区交通安全対策協議会を中心とする交通の安全と円滑の確保に関する関係機関及び団体相互が緊密に連携し、効果的な交通安全対策を推進します。 また、区内小学校とも連携し、児童自らが交通安全を考えるきっかけづくりとなる事業を実施するなど、スクールゾーン対策につながる交通安全対策の向上を図ります。																																										
根拠・データ等	<p>交通事故発生件数と高齢者の事故比率</p> <table border="1"> <tr> <td>平成28年度</td> <td>発生件数</td> <td>401件</td> <td>うち高齢者</td> <td>153件</td> <td>構成比</td> <td>38.2%</td> </tr> <tr> <td>平成29年度</td> <td>発生件数</td> <td>379件</td> <td>うち高齢者</td> <td>147件</td> <td>構成比</td> <td>38.8%</td> </tr> <tr> <td>平成30年度</td> <td>発生件数</td> <td>337件</td> <td>うち高齢者</td> <td>132件</td> <td>構成比</td> <td>39.2%</td> </tr> <tr> <td>令和元年度</td> <td>発生件数</td> <td>307件</td> <td>うち高齢者</td> <td>114件</td> <td>構成比</td> <td>37.1%</td> </tr> <tr> <td>令和2年度</td> <td>発生件数</td> <td>280件</td> <td>うち高齢者</td> <td>120件</td> <td>構成比</td> <td>42.9%</td> </tr> </table>								平成28年度	発生件数	401件	うち高齢者	153件	構成比	38.2%	平成29年度	発生件数	379件	うち高齢者	147件	構成比	38.8%	平成30年度	発生件数	337件	うち高齢者	132件	構成比	39.2%	令和元年度	発生件数	307件	うち高齢者	114件	構成比	37.1%	令和2年度	発生件数	280件	うち高齢者	120件	構成比	42.9%
平成28年度	発生件数	401件	うち高齢者	153件	構成比	38.2%																																					
平成29年度	発生件数	379件	うち高齢者	147件	構成比	38.8%																																					
平成30年度	発生件数	337件	うち高齢者	132件	構成比	39.2%																																					
令和元年度	発生件数	307件	うち高齢者	114件	構成比	37.1%																																					
令和2年度	発生件数	280件	うち高齢者	120件	構成比	42.9%																																					
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度																																			
交通事故発生 件数	単位	目標	0	0	0	0	0	0																																			
	件	実績	307	280																																							
スクールゾーン路面 標示(新設・ 更新)	単位	目標	36	36	36	36	36	36																																			
	箇所	実績	30	31																																							
	単位	目標																																									
	実績																																										
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度：泉交通安全対策協議会、交通啓発活動活動、交通安全スローガンコンクール、交通安全功労者表彰、通学路安全点検等</li> <li>平成30年度：泉交通安全対策協議会、交通啓発活動活動、交通安全スローガンコンクール、交通安全功労者表彰、通学路安全点検等</li> <li>令和元年度：泉交通安全対策協議会、交通啓発活動活動、交通安全スローガンコンクール、交通安全功労者表彰、通学路安全点検等</li> <li>令和2年度：泉交通安全対策協議会、交通啓発活動活動、交通安全功労者表彰、通学路安全点検等</li> <li>令和3年度：泉交通安全対策協議会、交通啓発活動活動、交通安全スローガンコンクール、交通安全功労者表彰、通学路安全点検等</li> <li>令和4年度：泉交通安全対策協議会、交通啓発活動活動、交通安全スローガンコンクール、交通安全功労者表彰、通学路安全点検等</li> </ul>																																										

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	泉区交通安全対策協議会運営事業	381	392	▲ 11
②	交通安全マナーアップ推進事業	796	796	0	
③	子ども交通安全対策事業	3,257	3,425	▲ 168	区内標識柱の点検終了による減
細事業合計		4,434	4,613	▲ 179	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	屋代 正男	村杉 忠

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	自転車等放置防止事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	440	0	0	0		440
令和3年度	440	0	0	0		440
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	445	440	440	440	440	440
	市債+一般財源	445	440	440	440	440	440
決算	事業費	445	389	376			
	市債+一般財源	445	389	376			

事業概要	各駅において、自転車等の利用者にマナー向上や自転車等駐車場の利用促進等の啓発活動を実施している各駅自転車等放置防止推進協議会（9駅8協議会）を支援します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市自転車等の放置防止に関する条例、自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付要綱							
運営方針等との関連	泉区運営方針 3まもろう！暮らしの安全・安心							
事業目的・効果 (必要性)	歩行者や身障者の通行の確保、自転車盗難の防止、緊急時の歩道の確保など利用しやすい駅周辺環境の整備や、自転車と歩行者が錯綜し安全が求められる箇所での自転車利用者へのマナーアップやルールへの順守など、事故防止のための啓発を効果的に実施するため、引き続き各駅自転車等放置防止推進協議会とともに自転車等放置防止対策を行う必要があります。							
根拠・データ等	放置自転車台数 ※横浜市内鉄道駅周辺放置自転車等実態に関する調査（毎年11月 道路局調査） 平成26年度 94台、平成27年度 93台、平成28年度 38台、平成29年度 49台、平成30年度 40台、 令和元年度 31台、令和2年度 28台							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
区内放置自転車台数	単位	目標	0	0	0	0	0	0
	台	実績	31	28				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度：自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付、放置自転車防止啓発活動、情報交換会実施</li> <li>平成30年度：自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付、放置自転車防止啓発活動、情報交換会実施</li> <li>令和元年度：自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付、放置自転車防止啓発活動、情報交換会実施</li> <li>令和2年度：自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付、放置自転車防止啓発活動、情報交換会実施</li> <li>令和3年度：自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付、放置自転車防止啓発活動、情報交換会実施</li> <li>令和4年度：自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付、放置自転車防止啓発活動、情報交換会実施</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	自転車等放置防止事業	440	440	0	
	細事業合計		440	440	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	屋代 正男	村杉 忠

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費	1	目	
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項
事業名称	いずみ文化振興事業				

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,586	0	0	0		3,586
令和3年度	4,503	0	0	0		4,503
増△減	△ 917	0	0	0	0	△ 917

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市債+一般財源	2,819	4,109	4,583	3,616	3,616	3,616
決算	2,691	4,247	1,685			
市債+一般財源	2,691	4,247	1,685			

事業概要	<p>1 区民文化団体等による作品等の展示・発表・交流の場を提供し、区の文化振興を図ります。</p> <p>2 泉区内の多くの魅力資源を区民に知ってもらい、地域に目と足を向けてもらうための取組を実施します。</p> <p>3 地域に伝わる伝統文化（横浜いずみ歌舞伎、太鼓・お囃子、相模凧）の「保存・普及・継承」活動への支援を進めます。</p>					
事業開始年度	平成6年度					
根拠法令・方針決裁等	泉区民文化祭補助金交付要綱、いずみ伝統文化保存事業補助金交付要綱					
運営方針等との関連	泉区運営方針 1とどけよう！いずみの魅力					

事業目的・効果 (必要性)	<p>1 文化振興事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区文化振興委員会による、泉区民文化祭を年1回、区民ホールでの発表・展示を通年で実施しています。</li> <li>・つるし飾り展の開催：区の活性化に繋がる資源の活用に向けた事業として、つるし飾り展を実施します。</li> </ul> <p>2 いずみ伝統文化保存事業</p> <p>市内で唯一保存会による普及・継承活動を行っている横浜いずみ歌舞伎、地域での活動が盛んな太鼓・お囃子、約400年の伝統を持つ相模凧は、泉区の誇る伝統文化であり、将来に残すべき価値という観点から、普及と継承を担う泉区伝統文化保存会の事業に対して補助金を交付し、活動を支援します。</p> <p>また、今後高齢化や人口減少が予測される泉区の活力を保持していくためには、特に青少年層へ他の地には無い“魅力”をアピールしていくことが必要です。区に伝わり活動している伝統文化と、それに関わる人に触れてもらう機会を創り、次世代がその良さを実感することが出来るよう、事業を実施していきます。</p>					
------------------	---	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>開催実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区民文化祭 令和元年度：10月21日～11月10日、第33回、40団体11個人1,615人が参加、4,195人来場</li> <li>令和2年度：10月19日～11月8日開催中止</li> <li>・つるし飾り展 令和2年度：2月15日～2月20日開催 7組の作品を展示</li> <li>・歌舞伎公演 令和元年度：10月19日～10月20日、場所は泉公会堂、令和2、3年度は中止</li> <li>・横浜いずみ歌舞伎「衣裳・小道具展」令和元年度：9月30日～10月4日、令和2年度：10月5日～10月9日、令和3年度：10月4日～8日、場所は区役所1階区民ホール</li> <li>・太鼓・お囃子フェスティバル 令和元年度：6月16日、場所は泉公会堂、令和2、3年度は中止</li> <li>・いずみ相模凧揚げ会 令和元年度：5月5日、場所は天王森泉公園近くの田んぼ、令和2、3年度は中止</li> <li>・新春いずみ相模凧揚げ会 令和3年度：1月5日、場所は和泉遊水地4池</li> </ul>					
---------	---	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
共催・後援名義 申請数	単位	目標	23	18	13	23	23	23	23
	件	実績	23	9					
泉区伝統文化保存会 会員数	単位	目標	100	100	100	100	100	100	100
	人	実績	92	70					
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<p>令和元年度：泉区民文化祭、区民ホール事業、つるし飾り展、衣裳・小道具展、横浜いずみ歌舞伎公演、太鼓・お囃子フェスティバル、いずみ相模凧揚げ会</p> <p>令和2年度：泉区民文化祭（中止）、区民ホール事業、つるし飾り展、衣裳・小道具展、横浜いずみ歌舞伎公演（中止）、太鼓・お囃子フェスティバル（中止）、いずみ相模凧揚げ会（中止）</p> <p>令和3年度：泉区民文化祭、区民ホール事業、つるし飾り展、衣裳・小道具展、横浜いずみ歌舞伎公演（中止）、太鼓・お囃子フェスティバル（中止）、いずみ相模凧揚げ会（中止）</p> <p>令和4年度：泉区民文化祭、区民ホール事業、つるし飾り展、衣裳・小道具展、横浜いずみ歌舞伎公演、太鼓・お囃子フェスティバル、いずみ相模凧揚げ会</p>					
----------	---	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	文化振興事業	860	980	▲ 120	事業見直しによる減
②	いずみ伝統文化保存事業	2,726	3,318	▲ 592	事業見直しによる減	
③	伝統文化を通じた次世代育成事業	0	205	▲ 205	事業統合に伴う減	
細事業合計		3,586	4,503	▲ 917		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	小山 敬之	伊豆丸 侑希

事業区課	泉区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	区民スポーツ振興事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,748	0	0	0		1,748
令和3年度	1,748	0	0	0		1,748
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	事業費	1,125	1,339	1,748	1,748	1,748
市債+一般財源	1,125	1,339	1,748	1,748	1,748	1,748
決算						
事業費	1,123	1,339	1,160			
市債+一般財源	1,123	1,339	1,160			

事業概要	地域でスポーツ振興を実施する団体、スポーツ大会・教室を実施する団体を支援します。また、地域資源を活用したスポーツ振興イベントを開催し、区民がスポーツに取り組むきっかけづくりになる事業を実施します。	
事業開始年度	平成6年度	
根拠法令・方針決裁等	泉区スポーツ協会会則、泉区スポーツ協会事業補助金交付要綱	
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐくもう！地域の力	

事業目的・効果 (必要性)	<p>1 スポーツ振興団体支援事業 区スポーツ協会支援事業 ・泉区スポーツ協会が行っている各種スポーツ大会や教室、また、区民参加型のスポーツフェスティバル開催への支援を行ない、泉スポーツセンターと連携しながら、地域スポーツの運営を強化します。</p> <p>2 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 ・区民がコロナ禍においても心身ともに健康に、生き生きとした生活を送れるよう、スポーツに親しむきっかけづくりの一環として、区民参加型のスポーツイベントを開催します。</p>
------------------	--

根拠・データ等	<p>1 スポーツ振興団体支援事業 区スポーツ協会が実施するスポーツ大会・教室等への参加延べ人数 ・平成30年度 30,115人 ・令和元年度 29,880人 ・令和2年度 8,282人 ・令和3年度 20,000人(予定)</p> <p>2 地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業 ・平成30年度 〈ブース内容〉ボルダリング、ボッチャ、フェンシング、ラグビー、タッチフット体験 〈参加延べ人数〉2,300人 〈決算額〉929,309円 ・令和元年度 〈ブース内容〉オリパラPRブース・競技紹介、トランポリン、ボルダリング、アーチェリー、野球 〈参加延べ人数〉2,160人 〈決算額〉990,000円 ・令和2年度 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で中止 ・令和3年度 〈ブース内容〉オリンピック・パラリンピックレガシーイベント</p>
---------	---

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
スポーツ協会 大会数	単位	目標	140	140	140	140	140	140	140
	回	実績	125	60					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<p>平成30年度：補助金交付、旧深谷通信所跡地活用イベント（ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック機運醸成イベント） 令和元年度：補助金交付、旧深谷通信所跡地活用イベント（ラグビーワールドカップ、オリンピック・パラリンピック機運醸成イベント） 令和2年度：補助金交付、旧深谷通信所跡地活用イベント中止（新型コロナウイルス感染症拡大の影響による） 令和3年度：補助金交付、旧深谷通信所跡地活用イベント（オリンピック・パラリンピックレガシーイベント） 令和4年度：補助金交付、地域資源を活用した区民参加型のスポーツイベント</p>
----------	---

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	スポーツ振興団体支援事業	1,160	1,160	0	
	②	地域資源を活用したスポーツ振興啓発事業	588	588	0	
細事業合計		1,748	1,748	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	山口 直利	澤辺 遥

事業区課	泉 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目		
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項			
事業名称	青少年を育むまちづくり事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	676	0	0	0		676
令和3年度	796	0	0	0		796
増△減	△ 120	0	0	0	0	△ 120

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	875	875	846	676	676	676
	市債＋一般財源	875	875	846	676	676	676
決 算	事業費	845	757	752			
	市債＋一般財源	845	757	752			

事業概要	青少年が、他の青少年や地域の大人との交流を通して、将来を担っていく人材に育成するまちづくりを進めます。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	泉区地域の子ども交流支援事業補助金交付要綱、泉区地域連携青少年育成事業補助金交付要綱、泉区青少年活動補助金交付要綱							
運営方針等との関連	泉区運営方針 2はぐくもう！地域の力							
事業目的・効果 (必要性)	(1) 少子化や都市化が進み、青少年が安心して過ごせる場所や様々な人と触れ合う機会が少なくなる中、地域との交流等を通じ、自主性や社会性を育みながら安心して気軽にくつろげる場の確保が必要です。 (2) 青少年の親の世代にあたる30～40歳代等の参画により、将来の地域活動の担い手育成につなげる目的があります。							
根拠・データ等	1 地域の子ども交流支援事業におけるイベント実施回数 平成30年度 36回、令和元年度 33回、令和2年度 14回、令和3年度 24回 (見込み) 2 地域連携青少年育成事業における事業実施件数 平成30年度 3回、令和元年度 3回、令和2年度 1回、令和3年度 なし (見込み) 3 区子ども会活動推進事業における書道展出品数 平成30年度 310点、令和元年度 797点、令和2年度 685点、令和3年度 600点 (見込み)							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
地域の子ども交流支援事業 地域数	単位	目標	5	5	5	4	4	4
	地域	実績	5	5				
地域連携青少年育成事業 申請団体数	単位	目標	3	3	3	0	0	0
	団体	実績	3	1				
区子ども会育成指導者連絡協議会 加入地区数	単位	目標	3	3	3	3	3	3
	団体	実績	3	3				
事業スケジュール	平成30年度：各種補助金交付（4～5月）、各地域におけるイベントの開催支援（通年）、実行委員会の開催支援（通年） 令和元年度：各種補助金交付（4～5月）、各地域におけるイベントの開催支援（通年）、実行委員会の開催支援（通年） 令和2年度：各種補助金交付（4～5月）、各地域におけるイベントの開催支援（通年）、実行委員会の開催支援（通年）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域の子ども交流支援事業	616	616	0
②	地域連携青少年育成事業	0	90	▲ 90	事業廃止に伴う減
③	区子ども会活動推進事業	60	90	▲ 30	事業見直しによる減
細事業合計		676	796	▲ 120	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	塗師 浩美	小山 敬之	伊豆丸 侑希

事業区課	泉区	子ども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	いずみっこ子育て支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,859					1,859
令和3年度	1,979					1,979
増△減	△ 120	0	0	0	0	△ 120

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	2,111	1,742	1,530	1,860	1,860	1,860
市債+一般財源	2,111	1,742	1,530	1,860	1,860	1,860
決算	2,070	1,558	1,215			
市債+一般財源	2,070	1,558	1,215			

事業概要	養育者が子育てに必要な知識や情報を的確に届けることで、必要なサービスを活用しながら安心して育児が行えるよう支援します。							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	母子保健法、横浜市中期計画、第3期泉区地域福祉保健計画、横浜市子ども・子育て支援事業計画							
運営方針等との関連	泉区区政運営方針 4 ささえあおう！ 健やかなまち							

事業目的・効果 (必要性)	泉区の出生数は年々減少傾向にあり、0～3歳児の養育者の5割が居住年数5年未満で結婚や出産を機に泉区に転入していることが伺えます。このような中で養育者は地域との関係が希薄で、インターネット等のあふれる情報により育児不安が増強している現状があります。このように子どもを育てていく環境が大きく変化している中で、保護者の求めるニーズを的確に読み取りかつ効果的に情報を届ける必要がある。これまで通り区役所での事業を通して安心した子育て環境を支援するとともに、子ども家庭総合支援拠点開設などによるデジタルでの情報発信を強化します。							
------------------	---	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区子育てアンケート（0～3歳児を育児している方649名） 〈情報収集方法〉69.1%…ホームページ(webサイト) 19.9%…SNS</li> <li>・泉区出生数(男女別人口動態) 〈実績推移〉平成29年度1103人、30年度1061人、令和元年度1020人、2年度992人</li> </ul>							
---------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
子ども家庭相談件数	単位	目標		550	550	600	600	600	600
	人	実績		571.0					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度事業開始</li> <li>・令和3年度…いいKAGENな子育てプレクラス実施</li> <li>・令和3年度…地域子育て支援拠点との協働による子育てガイドブック作成の実施</li> <li>・令和4年度…ウェブサイトでの子育て情報の導入</li> <li>・令和4年度…区役所来庁者へのタブレット機器導入</li> </ul>							
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
①	乳幼児健診等保育サポート事業	154	154	0	前年同額
②	パパ・ママ子育て支援事業	1,137	1,096	41	Zoomライセンス等の購入による増
③	子育て支援情報提供事業	568	619	▲ 51	ガイドブック発行部数見直しによる減
④	子ども家庭支援相談普及啓発事業	0	110	▲ 110	区配事業への転換に伴う減
細事業合計		1,859	1,979	▲ 120	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	山崎 由美	係長	加藤 翔	子ども家庭係	角 隆宏

事業区課	泉区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項			
事業名称	妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援充実事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,846					1,846
令和3年度	2,266					2,266
増△減	△ 420	0	0	0	0	△ 420

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	2,112	3,555	3,467	1,850	1,850	1,850
	市債+一般財源	2,112	3,555	3,467	1,850	1,850	1,850
決算	事業費	2,321	4,039	3,012			
	市債+一般財源	2,321	4,039	3,012			

事業概要	子どもと養育者が安心して生活するため、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を充実し、児童虐待の予防から発生時の迅速な対応と、DV相談等への的確な支援ができる仕組みを構築します。							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	児童福祉法 横浜市中期計画							
運営方針等との関連	泉区区政運営方針 4 ささえあおう！ 健やかなまち							

事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童虐待の早期発見に努め、迅速かつ的確に対応するとともに、その背景にある、子どもの発達特性（障害）や生活困窮（ひとり親の就労の形態や生活）からくる不適切な養育状況の改善を図るため、養育者に対し子どもの自立を考えた社会資源の利用と支援体制の構築ができるよう専門相談の充実が必要です。</li> <li>少子化や核家族化が進行する中、支援者不在の中での慣れない育児で、育児不安に陥る家庭も少なくありません。児童虐待を未然に予防するためには子育て世代の不安や悩みを受け止め、傾聴するきめ細かなサポートが求められており、地域住民の子育て支援力を高めることが求められています。</li> </ul>							
------------------	---	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	出生数：平成30年：1061人、令和元年：1020人、令和2年：992人 児童虐待相談件数 平成30年度：144件、令和元年度：137件、令和2年度：145件 女性相談件数 平成30年度：226件、令和元年度：219件、令和2年度145件							
---------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
児童虐待相談	単位	目標	140	140	140	150	150	150	150
	件	実績	137.0	145.0					
DV相談	単位	目標	200	200	200	200	200	200	200
	件	実績	219.0	250.0					
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	令和元年度：子どもの虐待予防事業及び子育て支援力向上事業を開始 令和2年度：社会福祉職による専門相談日の設置、地域の子育て支援力向上検討会の開催 令和3年度：子育て応援サポーターの活動開始、サポーター新規育成・フォローアップに関する委託 令和4年度：エリア別児童虐待対策地域協議会の開催、地域の子育て支援力向上事業PR動画作成							
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	子ども虐待予防事業	1,198	1,764	▲ 566	単価及び従事時間の見直しによる減
	②	地域の子育て支援力向上事業	648	502	146	講演会からPR動画作成への事業転換に伴う増
細事業合計			1,846	2,266	▲ 420	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭係
	山崎 由美	黒崎 亜矢	西舘 香澄

事業区課	泉区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項				
事業名称	保育施設・幼稚園等との協働による子育て支援推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,369					1,369
令和3年度	1,269					1,269
増△減	100	0	0	0	0	100

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	1,962	1,962	1,359	1,369	1,369	1,369
市債+一般財源	1,962	1,962	1,359	1,369	1,369	1,369
決算						
事業費	1,904	1,873	1,218			
市債+一般財源	1,904	1,873	1,218			

事業概要	保育所は保育園児の保育のみでなく、地域子育て支援の推進も求められています。保育の質の向上を図るとともに保育ニーズへの丁寧な対応や関係者の協力による子育て支援をすすめることで、待機児童0名の継続にもつなげていきます。							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市子ども・子育て支援事業計画							
運営方針等との関連	泉区運営方針 4 ささえあおう！健やかなまち							
事業目的・効果(必要性)	保育所や幼稚園、子育てに関して区民の関心は高く、入所児童の増加・多様化する保育ニーズに対応するためには、効果的な情報発信を行う必要があります。区と保育園・幼稚園と一緒にイベントを行うことで、保育施設同士の横のつながりの強化にもつながっており、気軽に情報交換できることで保育の質の向上が期待できます。また、保育関係者や子育て支援機関の連携による様々な子育て支援を通して、地域における子育て支援が充実することが、安心して子育てできる環境につながります。							
根拠・データ等	横浜市子ども・子育て支援事業計画							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
待機児童数	単位	目標	0	0	0	0	0	0
	人	実績	0.0	0.0				
区内認可保育所、認定こども園、幼稚園、小規模事業所数	単位	目標	50	50	51	51	51	51
	園	実績	50	51				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	平成18年度 「幼稚園・保育園フェア」として事業開始 21年度～ 職場復帰講座実施 23年度～ 保育園地域支援事業開始 26年度～ 保育サービス等の情報発信開始							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 保育施設・幼稚園協働による保育施設PR事業	355	355	0	
	② 保育園地域支援事業	258	258	0	
	③ 職場復帰講座	96	96	0	
	④ 保育サービス等の情報発信	660	560	100	保活リーフレット増刷による増
細事業合計		1,369	1,269	100	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	朝倉 恭史	係長	千田 有希苗	こども家庭係	係	竹内 理有

事業区課	泉区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	健康づくり活動支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,458	0	0	0		2,458
令和3年度	2,610	0	0	0		2,610
増△減	△ 152	0	0	0	0	△ 152

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算						
事業費	2,456	2,165	2,609	2,610	2,610	2,610
市債+一般財源	2,456	2,165	2,609	2,610	2,610	2,610
決算						
事業費	2,348	2,287	1,440			
市債+一般財源	2,348	2,287	1,440			

事業概要	区民の最も大きな健康課題の一つである生活習慣病に着目し、区民の健康寿命を延ばすために、生活習慣（運動・食生活・口腔等）の改善について、正しい情報の提供を行い、区民の健康づくり活動の継続を支援します。実施にあたっては、保健活動推進委員会や食生活等改善推進委員会と連携して行います。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、食育基本法、第2期健康横浜21、泉区地域福祉保健計画、横浜市がん撲滅対策推進条例							
運営方針等との関連	令和3年度 区運営方針 目標達成に向けた施策 4 ささえあおう！健やかなまち							
事業目的・効果 (必要性)	健康寿命の延伸のためには生活習慣の改善やがん検診及び特定健診などでの疾病の早期発見が重要となっており、すべての区民を対象に、乳幼児期から高齢期まで継続して健康づくりの支援をしていく必要があります。 泉区では特定健診の受診率が高いことから、継続受診の啓発を進めるとともに、がん検診については胃がん・乳がん・子宮がん検診が市全体の中で低い状況となっており、受診に向けての啓発が必要となっています。 また、子どものう蝕率は平均よりも低いものの、更なる維持向上を目指して、養育者に対する歯科保健の意識向上を進めるほか、成人・高齢期における生活習慣病の重症化予防や受動喫煙防止などの啓発を進めていきます。							
根拠・データ等	国保データベースシステム、市衛生研究所健康データ分析、健康づくり講座アンケート、乳幼児健診時健康づくりアンケート、健康アップフェス等イベント時アンケート							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
区民のための 食事相談	単位	目標	250	250	250	250	250	250
	人	実績	301.0	331.0				
保護者への健康 づくり事業	単位	目標	960	960	960	960		
	人	実績	1375.0	712.0				
がん検診啓発 事業	単位	目標	-	-	-	Web等による啓発強化		
	枚	実績	4101	160				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成17年度：事業開始</li> <li>平成21年度：がん検診啓発事業及び生活習慣改善事業開始</li> <li>平成24年度：食習慣の改善事業開始</li> <li>平成29年度：乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業開始</li> <li>平成30年度：健康づくり推進事業開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	健康づくり推進事業	63	65	▲ 2	保険料見直しによる減
	②	食習慣の改善事業	554	704	▲ 150	広報誌面スペース減
	③	がん検診啓発事業	40	40	0	
	④	乳幼児健診時の保護者への健康づくり事業	1,381	1,381	0	
	⑤	生活習慣改善啓発事業	420	420	0	
	⑥		0	0	0	
	⑦		0	0	0	
	⑧		0	0	0	
	⑨		0	0	0	
	⑩		0	0	0	
細事業合計			2,458	2,610	▲ 152	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	斎藤 昌代	池田 敬士	足立 祐子

事業区課	泉区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	地域包括ケア推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,076					2,076
令和3年度	1,535					1,535
増△減	541	0	0	0	0	541

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	2,701	3,373	2,303	2,000	2,000	2,000
市債+一般財源	2,701	3,373	2,303	2,000	2,000	2,000
決 事業費	2,707	3,332	1,622			
市債+一般財源	2,707	3,332	1,622			

事業概要	急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて医療・介護・介護予防・生活支援などを一体的に提供できるよう、横浜型地域包括ケアシステム構築のための泉区アクションプラン（以下、『泉区アクションプラン』という。）を推進し、高齢者が安心して暮らし続ける地域づくりに取り組みます。								
事業開始年度	平成29年度								
根拠法令・方針決裁等	<ul style="list-style-type: none"> <li>老人福祉法</li> <li>介護保険法及び関係政省令</li> </ul>								
運営方針等との関連	令和3年度区政運営方針 4 ささえあおう！健やかなまち								
事業目的・効果（必要性）	<p>泉区の75歳以上の高齢者の割合は平成27年の12.7%（市内4位）から令和7年には19.6%（市内3位）と短期間に増加することが予想されています。この急激な人口構造の変化に対応するため、2025年に向けて泉区アクションプランの取組を地域住民、関係機関、関係団体、多様な主体、医療介護の専門職と連携しながら進める必要があります。</p> <p>また、認知症高齢者や一人暮らし高齢者、要介護高齢者の増加が見込まれる中、孤独死や高齢者虐待、財産管理等の問題への取組が求められています。虐待や認知症等緊急対応が必要な事案に対して、生命、権利擁護を第一に区民の安全を守り、介護保険法に謳われている「尊厳を保持し、能力に応じた自立した日常生活を営むこと」を支援します。</p> <p>高齢者が住み慣れた地域で生活を送るために、「これからも住み続けたいまち・泉」を目指して事業を推進します。</p>								
根拠・データ等	<p>【根拠となる計画、データ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>よこはま保健医療プラン</li> <li>第8期横浜市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画・認知症施策推進計画</li> <li>令和元年度横浜市高齢者実態調査</li> </ul>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
認知症サポーター養成者数（累計）	単位	目標	15,213	15,884	16,500	17,150	17,800	18,450	19,100
	人	実績	15,213	15,884					
医療介護の連携が取れていると感じる人の割合	単位	目標		79	80	81	82	83	
	%	実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<p>令和2年度 地域包括ケアシステム及び認知症等地域支援事業の普及啓発</p> <p>令和3年度 「泉区アクションプラン」策定、地域包括ケアシステムに関わる人材育成、継続した地域包括ケアシステム及び認知症等地域支援事業の普及啓発</p> <p>令和4年度～令和6年度 「泉区アクションプラン」5つの重点取組分野の推進</p>								

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
	① 地域包括ケア普及啓発事業	1,306	440	866	事業拡大による増、細事業変更による増
	② 認知症等地域支援事業	550	750	▲ 200	細事業変更による減
	③ 多職種のための情報連携支援事業	80	200	▲ 120	
	④ 緊急時の支援	90	95	▲ 5	
	⑤ 高齢者社会参加支援	50	50	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
	細事業合計	2,076	1,535	541	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	宮川 力也	保下 真由美 志澤 淳 梅田 久嘉	菊池 真帆

事業区課	泉区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	障害児・者社会参加促進支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,154					1,154
令和3年度	1,381					1,381
増△減	△ 227	0	0	0	0	△ 227

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	1,840	1,990	2,190	1,154	1,154	1,154
市債+一般財源	1,840	1,990	2,190	1,154	1,154	1,154
決算	1,739	1,973	1,242			
市債+一般財源	1,739	1,973	1,242			

事業概要	障害の有無に関わらず、安心して生活することができる地域社会の構築に向けて、当事者・地域・自立支援協議会と行政が協働して取り組み、障害児・者や難病患者への理解を深め、障害児者や難病患者等の社会参加促進を支援します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	障害者基本法、障害者総合支援法、横浜市難病相談事業実施要項							
運営方針等との関連	泉区運営方針 目標達成に向けた施策4「ささえあおう！ 健やかなまち」							
事業目的・効果 (必要性)	<p>第4期横浜市障害者プラン策定に向けた当事者アンケート調査において、日常生活での困りごととして、身体障害では3割弱、知的障害と精神障害では5割前後の人が「周囲の理解が足りない」と答えています。障害の有無にかかわらず、誰もがお互いを尊重し合う地域共生社会を目指し、疾病や障害に対するより一層の理解促進に努めていく必要があります。</p> <p>泉区は横浜市全域と同様、障害者手帳所持者数は年々増加傾向にあります。区内の障害福祉事業所の日頃の取組を活かし、障害当事者と地域住民との交流をととして障害理解の推進を図り、障害児者の社会参加促進を支援します。障害の有無にかかわらず誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の構築に繋がっていきます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者基本法</li> <li>・第4期 横浜市障害者プラン</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
シールラリー参加事業所数	単位	目標	10	25	30	35	35	35
	箇所	実績	14					
区庁舎内販売参加事業所数	単位	目標	12	12	12	12	12	12
	箇所	実績	12					
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成17年度 事業開始 令和2年度 泉ふれあいシールラリー開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 泉ふれあいシールラリー	944	1,012	▲ 68	実績による減
	② 自主製品等販売活動支援事業	170	329	▲ 159	実績による減
	③ 難病支援	40	40	0	
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,154	1,381	▲ 227	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢・障害係
	宮川 力也	小出 創	小泉 智代乃 菅崎 将高

事業区課	泉区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	泉わくわくプラン推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,586	0	0	0		1,586
令和3年度	2,951	0	0	0		2,951
増△減	△ 1,365	0	0	0	0	△ 1,365

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	228	468	2,478	1,700	1,700	1,700
市債+一般財源	228	468	2,478	1,700	1,700	1,700
決算	270	486	866			
市債+一般財源	270	486	866			

事業概要	地域の課題を地域で解決し、地域の支え合いによって誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちをつくるため、地域住民、関係機関・団体、行政が協働で取り組む泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）を推進します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	社会福祉法、第4期横浜市地域福祉保健計画、泉区地域福祉保健推進協議会運営要綱、泉区地域福祉保健計画策定・推進検討会運営要領							
運営方針等との関連	令和3年度泉区運営方針 重点施策 4 健康と福祉のまちづくり							
事業目的・効果（必要性）	<p>泉わくわくプラン（泉区地域福祉保健計画）は、地域に住む誰もが安心して自分らしく健やかに暮らせるまちを目指し、地域住民と関係団体、公的機関（行政・社会福祉協議会・地域ケアプラザ）などが連携して地域の福祉保健の課題に解決に協働して取り組み、身近な地域での支え合いの仕組みづくりを進めることを目的とした計画です。</p> <p>また、令和3年度からの第4期計画では、高齢者の生活を地域全体で支援する体制作りを目的とした「横浜型地域包括ケアシステムの構築に向けた泉区アクションプラン」と一体的に計画を推進していきます。</p> <p>これにより、第4期計画の基本理念である「互いに支え助け合う！誰もが安心して暮らせるまち泉」の実現を目指します。</p>							
根拠・データ等	第4期横浜市地域福祉保健計画、泉区地域分析結果報告書、泉区区民意識調査							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
推進イベント参加者数	単位	目標	100	100	100	150	150	150
	人	実績	150	150				
動画再生回数（延べ回数）	単位	目標			500	1000	1500	2000
	回	実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・17年度 12地区別計画を策定</li> <li>・18～20年度 毎年度地区別計画（アクションプラン）策定と推進</li> <li>・21年度 第2期計画（区計画・地区別計画）の策定</li> <li>・22～27年度 第2期計画の推進</li> <li>・27年度 第3期計画（区計画・地区別計画）の策定</li> <li>・28～32年度 第3期計画の推進</li> <li>・30年度 第3期計画の中間振り返り</li> <li>・元年度 第4期区計画の骨子策定</li> <li>・3年度 第4期計画（区計画・地区別計画）の策定</li> <li>・3～7年度 第4期計画の推進</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業（事業内訳）	細事業名称	4年度	3年度	差引（増減）	増減説明
	① 計画の推進	576	231	345	元気な地域づくり推進事業費から移管
	② 計画の周知・啓発	1,010	1,360	▲ 350	前年度の実績による減
	③ 第4期計画策定	0	1,360	▲ 1,360	動画作成が終了したことによる減
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,586	2,951	▲ 1,365	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	事業企画担当
	齋藤 昌代	鈴 大佑	小林 裕一

事業区課	泉区	生活衛生課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	「食とくらし」の安全・動物愛護推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	501					501
令和3年度	686					686
増△減	△ 185	0	0	0	0	△ 185

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	769	769	769	501	501	501
市債+一般財源	769	769	769	501	501	501
決 事業費	768	711	895			
市債+一般財源	768	711	895			

事業概要	<p>区民の安全で安心な暮らしを守るために、食品衛生、環境衛生の営業施設及び関係施設の監視指導を通じて食中毒や感染症の防止対策について啓発指導を行い施設の衛生確保を図ります。</p> <p>犬や猫の適正飼育や動物愛護思想の普及啓発を行いペット動物に起因する苦情問題等を軽減します。</p> <p>蚊の発生防止やハチ等の衛生害虫等の駆除等について適切な対応方法を啓発することで、感染症の防止や衛生害虫による被害を軽減します。</p>							
事業開始年度	平成20年度							
根拠法令・方針決裁等	食品衛生法、環境衛生営業関係法令、動物の愛護及び管理に関する法律、横浜市動物の愛護及び管理に関する条例、狂犬病予防法、横浜市スズメバチ等対策実施要領、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律							
運営方針等との関連	令和3年度泉区運営方針 3 ままろう！暮らしの安全・安心							
事業目的・効果(必要性)	<p>①区内において食品等に関する相談や苦情が多く寄せられます。中には食品衛生に関する知識を持つことにより未然に被害等を防ぐことができるものもあります。区民が自らの健康を守るため、食品衛生に関する正しい知識を持つことが必要です。</p> <p>②春から秋にかけてハチの巣の駆除相談が多く寄せられ、適切な駆除方法の周知が必要です。また、その他衛生害虫防除に関する啓発が必要です。</p> <p>③糞尿の臭いや鳴き声など動物に関する苦情が多数寄せられており、行政としての対応が求められています。</p> <p>④地域協議会の評価において、全体的に事業PR不足が認められるので、区民に広く周知させるためわかりやすい啓発方法の検討が求められています。</p> <p>⑤令和2年度から義務化された飲食店等における「HACCPの考え方に基づく衛生管理」の導入啓発・支援が重要課題となっています。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>食中毒発生件数（令和2年 泉区1件、横浜市37件）</li> <li>ハチ相談件数 令和2年度：196件、令和元年度：206件</li> <li>苦情等受付延べ件数 令和2年度：犬120件 猫60件 令和元年度：犬101件 猫64件</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
啓発講習会	単位	目標	20	20	12	16	16	16
	回	実績	27	16				
地域猫活動支援地域	単位	目標	5	5	5	5	5	5
	地区数	実績	4	5				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<p>5月～11月 ハチ駆除方法や蚊対策の啓発</p> <p>9月 どうぶつ絵画展</p> <p>10月～12月 飼い方教室</p> <p>11月 食中毒予防キャンペーン</p> <p>通年 社会福祉施設等への衛生支援、食品衛生出前講習会</p> <p>通年 地域猫活動支援</p>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 食とくらしの安全・安心サポート事業	220	330	▲ 110	在庫活用による減
	② ハチ等の駆除支援事業	50	50	0	
	③ 犬や猫の適正飼育普及啓発事業	231	261	▲ 30	連絡用郵送費の減
	④ 蚊媒介感染症防止啓発事業	0	45	▲ 45	②と統合
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		501	686	▲ 185	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	生活衛生 係
	岸 邦彦	岩月 優和	岩月 優和

事業区課	泉区	福祉保健課	新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	民生委員・児童委員活動支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,267	0	0	0		1,267
令和3年度	0	0	0	0		0
増△減	1,267	0	0	0	0	1,267

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算				300	300	1,323
決算				300	300	1,323

事業概要	地域住民の身近な相談役、見守り役を果たす民生委員活動を支援するとともに、地域福祉を担う民生委員・児童委員の担い手不足の解消につなげます。							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	民生委員法、児童福祉法、第4期横浜市地域福祉保健計画、第4期泉区地域福祉保健計画							
運営方針等との関連	令和3年度区運営方針 施策2「はぐくもう、地域の力」自治会町内会をはじめとする活動団体の支援や、担い手不足の解消に向け幅広い世代の地域活動への参画を推進します。							
事業目的・効果 (必要性)	<p>民生委員・児童委員は、厚生労働大臣及び横浜市長から委嘱された非常勤特別職の公務員であり、地域における身近な相談役、見守り役として、区役所と一体となって地域福祉を支える重要な役割を担っています。</p> <p>近年は高齢者等の増加、相談内容の多様化・複雑化により、福祉の制度やサービスの内容が著しく変化し、区民や地域等へのきめ細かに情報を届けるためには、区役所だけでは難しく、地域で活動する団体等の協力が必要不可欠となっています。</p> <p>しかし、地域においては、民生委員等の担い手不足が深刻な課題となっており、任期を延長しながら継続的に活動を続けていただける人の確保が急務となっています。令和4年度に予定されている一斉改選に向けて民生委員・主任児童委員を確保するための支援策と地域等における活動の負担を軽減できるような取組が必要となっています。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・泉区65歳以上の高齢者数：令和元年度 43,416人、令和2年度 43,765人</li> <li>・泉区民生委員・児童委員、主任児童委員 定数：191人、現員数：180人</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ひとり暮らし 高齢者見守り 事業	単位	目標	213	233	260	260	260	260
	世帯	実績	213.0	230.0				
地域活動回数 (12地区)	単位	目標	4600	4600	4600	4600	4600	4600
	回	実績	4572.0	3430.0				
研修実施回数	単位	目標	3	2	2	2	2	2
	回	実績	3	1				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度：民生委員HP運用開始</li> <li>・平成29年度：担当区域地図前回更新</li> <li>・令和元年度：一斉改選時退任式開催</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 退任式典等開催事業	367	0	367	一斉改選年度のため増
	② 担当区域地図更新	600	0	600	一斉改選に合わせた実施による増
	③ 民生委員HP維持管理事業	300	0	300	他事業から移管のため増
	④	0	0	0	
	⑤	0	0	0	
	⑥	0	0	0	
	⑦	0	0	0	
	⑧	0	0	0	
	⑨	0	0	0	
	⑩	0	0	0	
細事業合計		1,267	0	1,267	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	運営企画
	斎藤 昌代	八木澤 勉	日比野 文美